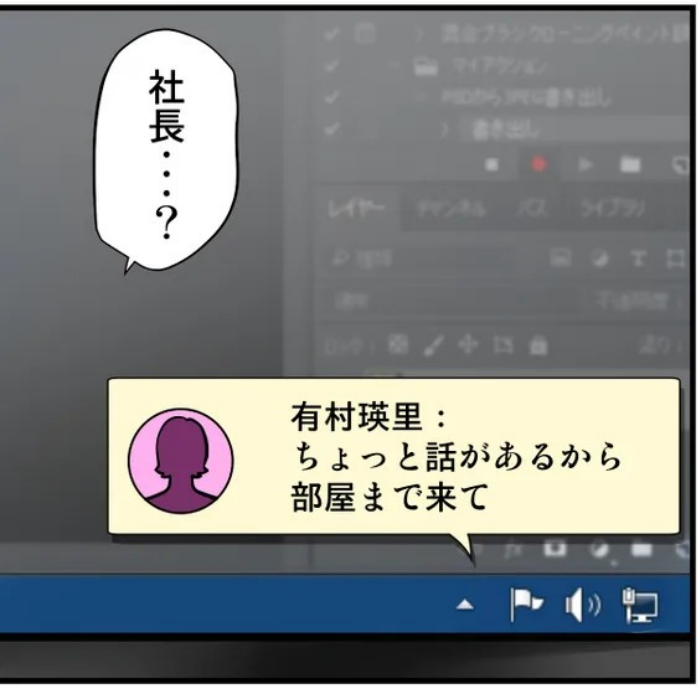
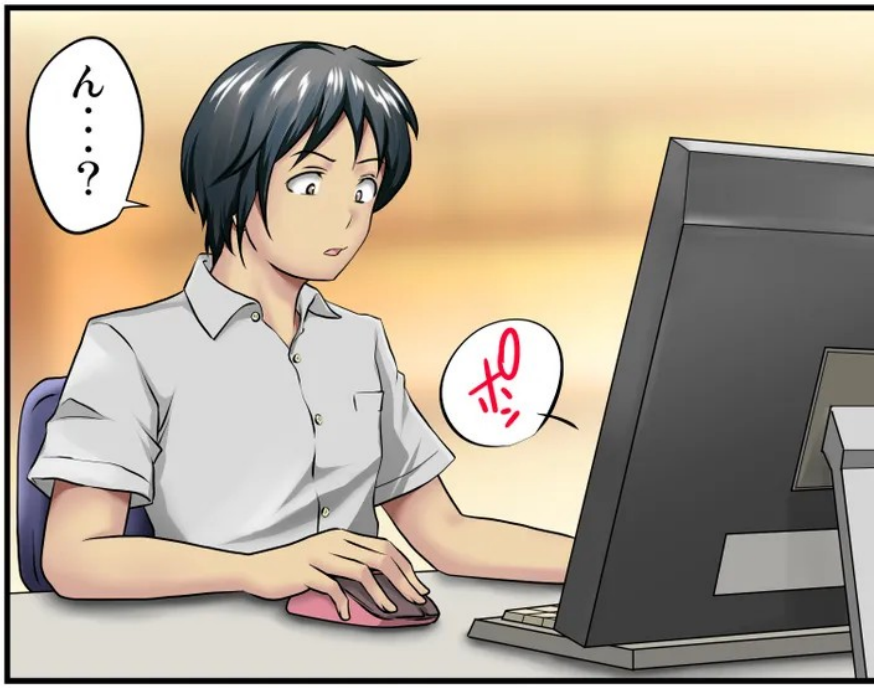

全７９ページ
オールカラー漫画
女性慣れしていないアナタが好き♥
バツイチ年上のヒロインの魅力に童貞男はメロメロ…♥
テントでパンパン
シュラフの中は愛液と精液の匂いがムンムン♥


瑛里デザインスタジオ
ERI Design Studio


瑛里デザインスタジオ
スマイル予備校


社長・・・？
有村瑛里：
ちょっと話があるから
部屋まで来て


ん・・・？
ポン


中谷です・・・
は～い
どうぞ
入ってぇ
しゃちょ～室


しゃちょ～室
コン
コン

忙しいところ
呼び出しちゃって
ごめんなさいねぇ

そこ
座って…

プニ…

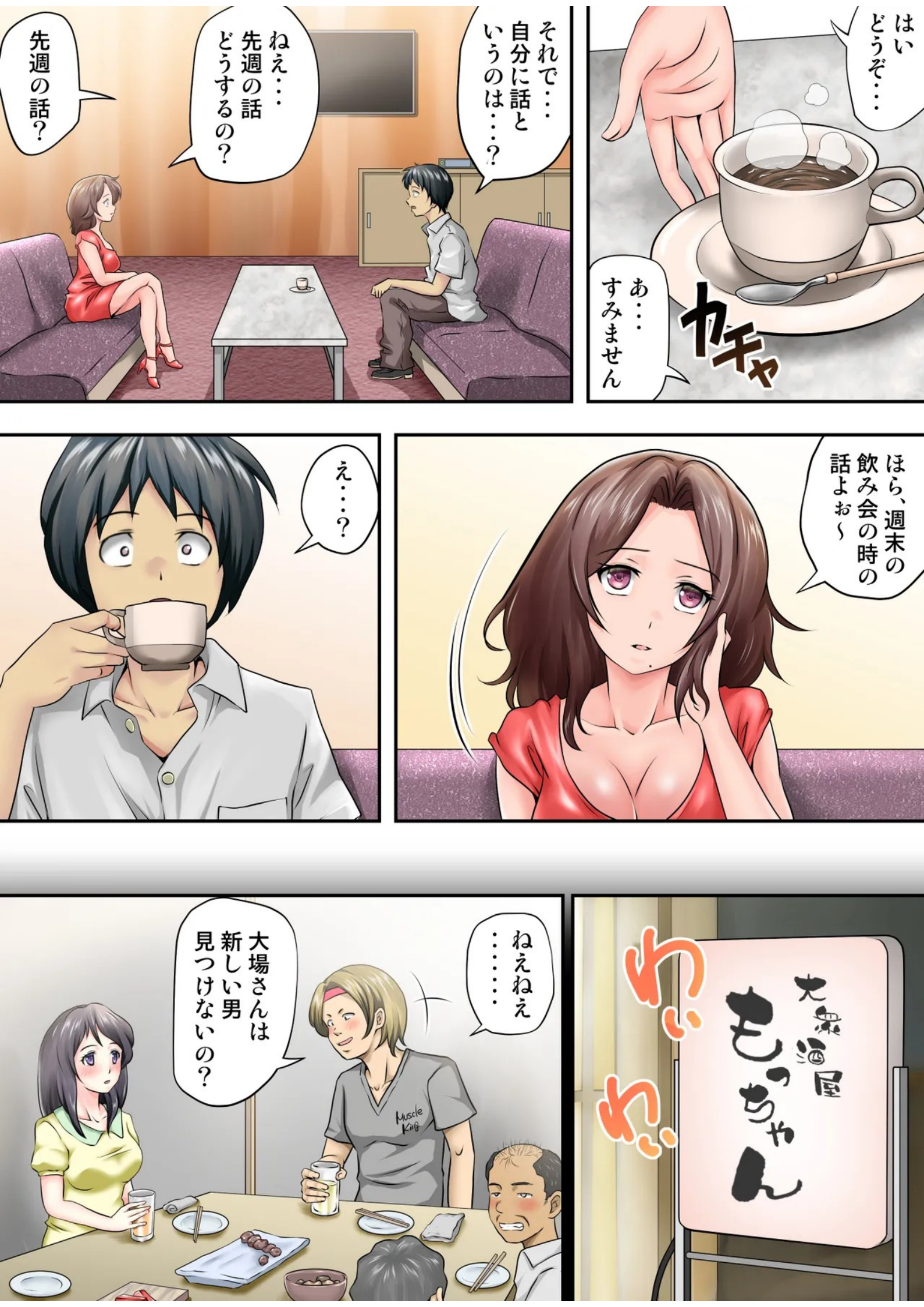
あ…
はい…

く…
いつもながら
目のやり場に
困る…

目の前にいるのは
我が社の社長の
有村瑛里嬢…

現在33歳…
バツイチの独身で
3歳の娘が一人いる

社長とはいえ
普段から俺たち社員と
非常に距離が近く
何でも気軽に話せる…
なんというか
姉貴みたいな存在だ


はい
どうぞ…
カチャ
あ…
すみません
それで…
自分に話と
いうのは…？
ねえ…
先週の話
どうするの？
先週の話？
ほら、週末の
飲み会の時の
話よぉ～
え…？
大衆酒屋
もっちゃん
わいわい
ねえねえ
……
大場さんは
新しい男
見つけないの？
Muscle
King

離婚して1年しか経ってないし…まだしばらく男はいいわ…

…というか出会いも全く無いし…

えぇ――っ!?そんなのもったいない!!

男なら目の前にいっぱいおるじゃろ?

そうだよ俺、大場さんとなら彼女と別れてもいいと思ってるよ

浮気されて離婚した私に向かって何言ってるの…?

私…既婚者と彼女持ちは絶対イヤ…

う…

早希ったらぁこんな立派なもの持っておいて…男断ちしようなんて20年早いわよ…

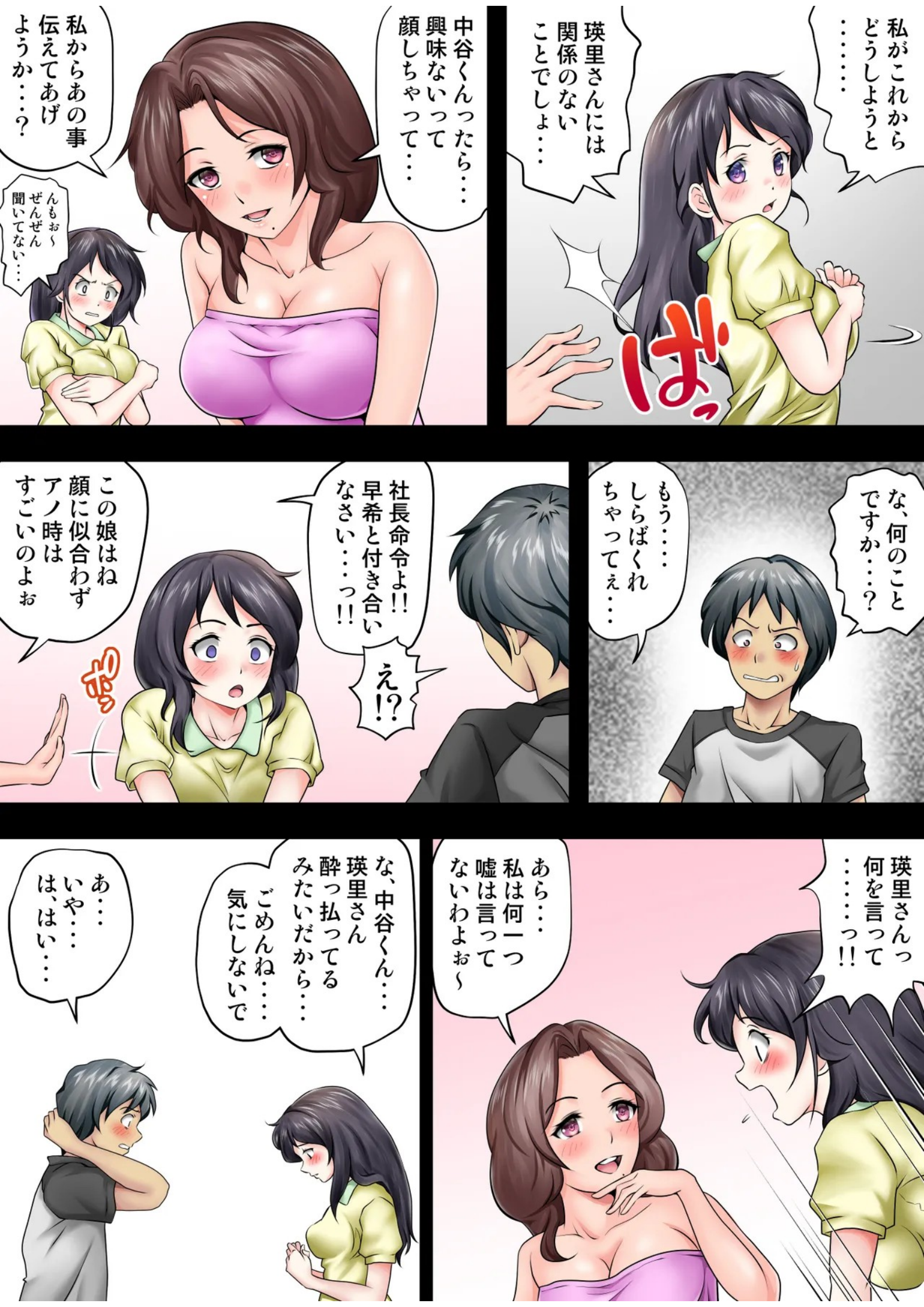
ちょ…ちょっと瑛里さん…

もみっ♡

あなたもそう思うでしょ?

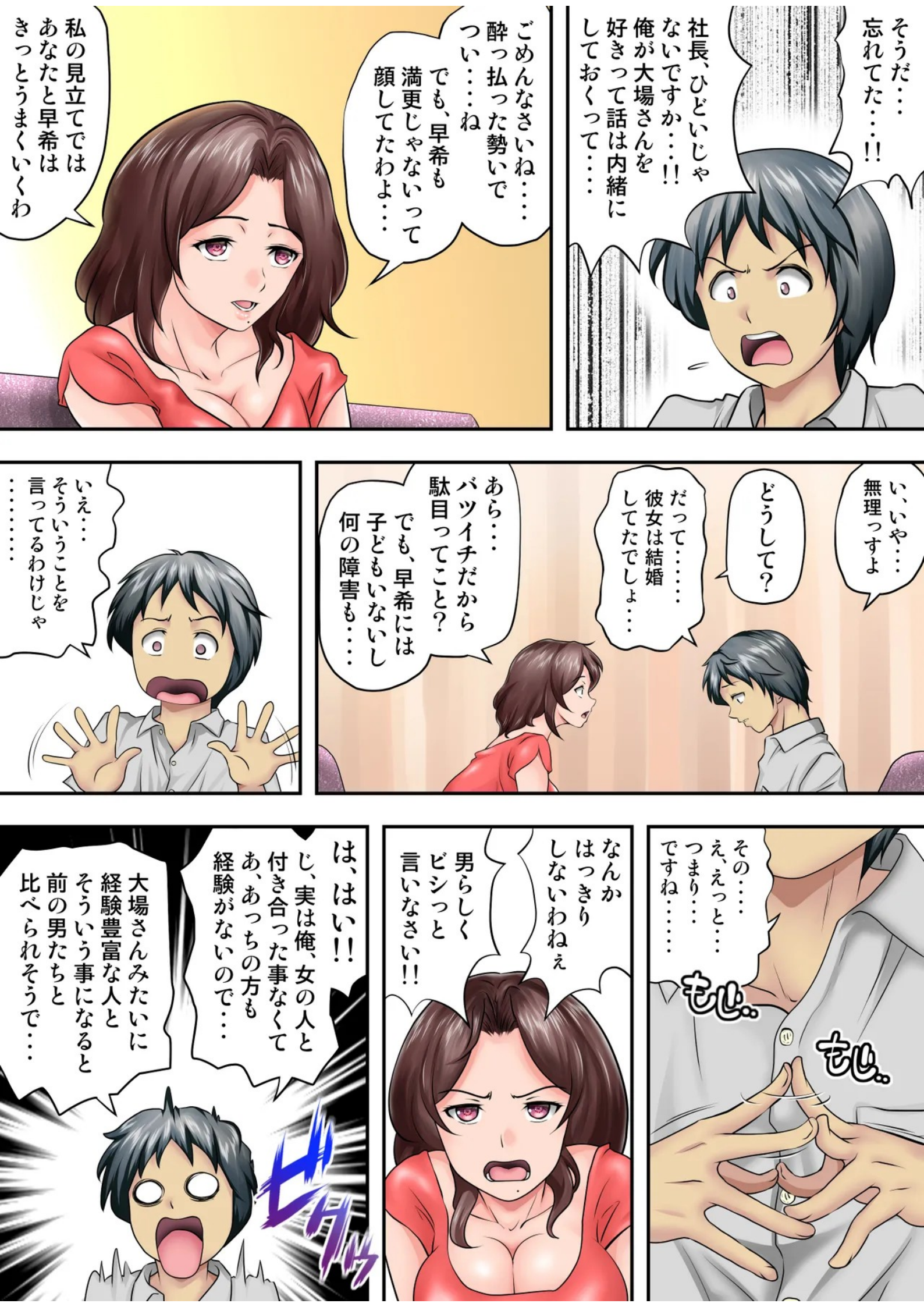
中谷くん……

へ…?


私がこれからどうしようと……
瑛里さんには関係のないことでしょ…
ばっ
中谷くんったら…興味ないって顔しちゃって…
私からあの事伝えてあげようか…？
んもぉ～ぜんぜん聞いてない…
な、何のことですか…？
もう…しらばくれちゃってぇ…
社長命令よ!!早希と付き合いなさい…っ!!
え!?
この娘はね顔に似合わずアノ時はすごいのよぉ
瑛里さんっ何を言って……っ!!
あら…私は何一つ嘘は言ってないわよぉ～
な、中谷くん…瑛里さん酔っ払ってるみたいだから…ごめんね…気にしないで
あ…いや…は、はい…

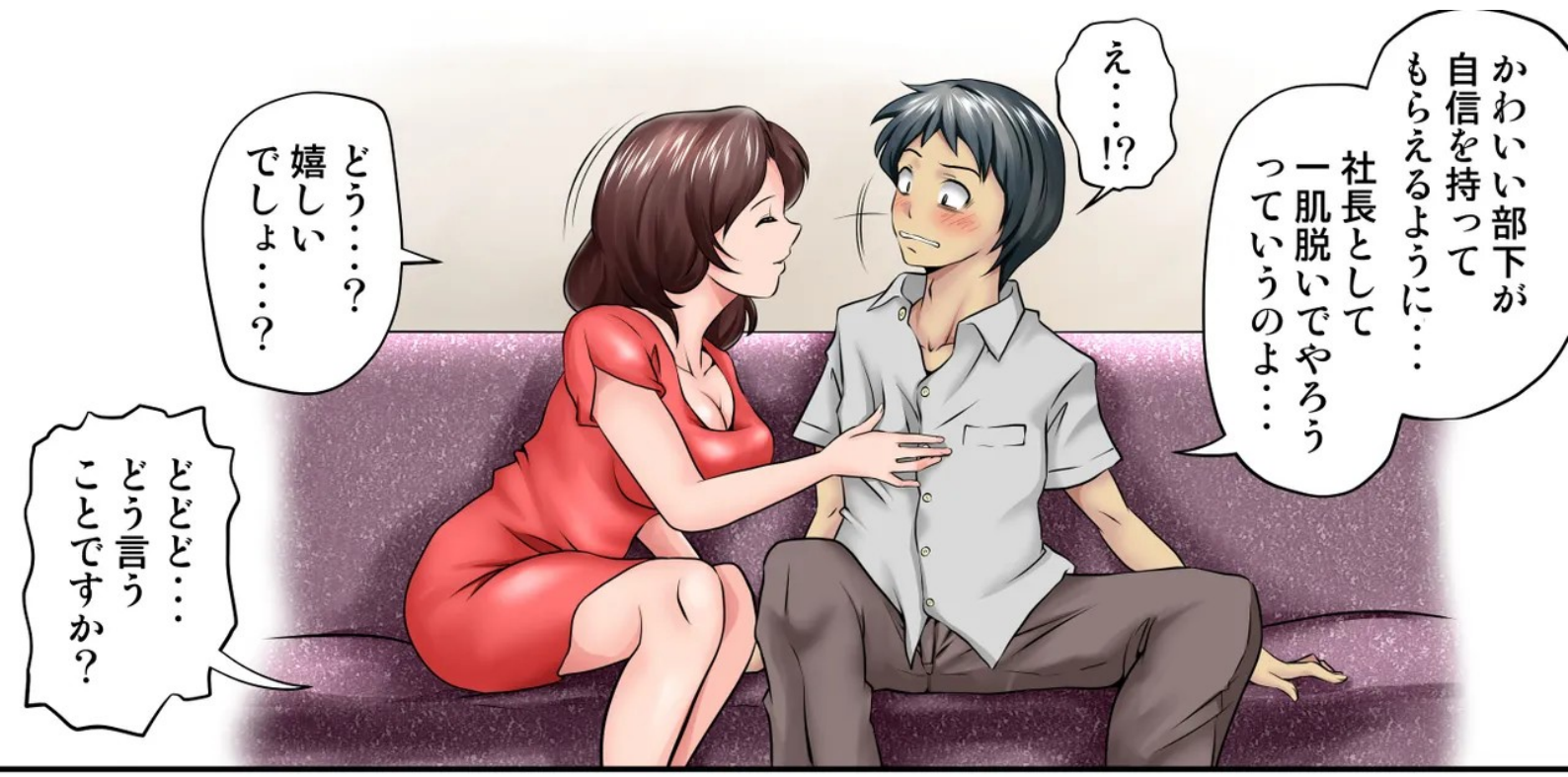
テントでパンパン

シュラフの中は
愛液と精液の匂いがムンムン♥

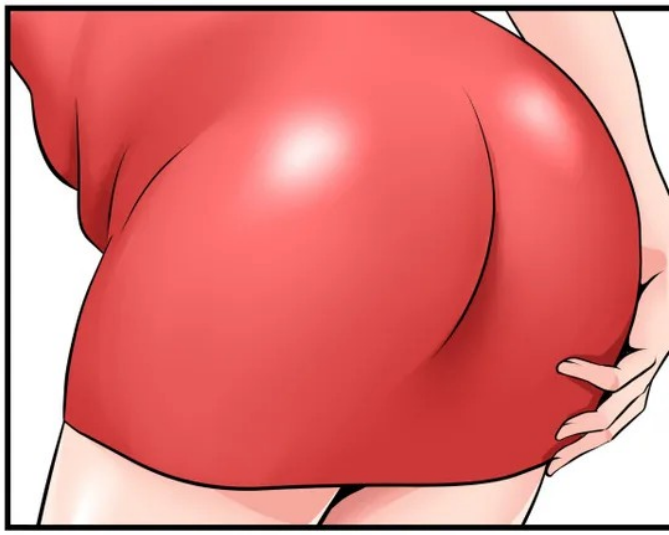

そうだ…
忘れてた…!!
社長、ひどいじゃないですか…!!
俺が大場さんを好きって話は内緒にしておくって…
ごめんなさいね…
酔っ払った勢いでつい…ね
でも、早希も満更じゃないって顔してたわよ…
私の見立てではあなたと早希はきっとうまくいくわ
い、いや…
無理っすよ
どうして?
だって……
彼女は結婚してたでしょ…
あら…
バツイチだから駄目ってこと?
でも、早希には子どもいないし何の障害も…
いえ…
そういうことを言ってるわけじゃ……
その…
え、えっと…
つまり…
ですね……
もじ…
もじ…
なんか
はっきり
しないわねぇ
男らしく
ビシっと
言いなさい!!
は、はい!!
じ、実は俺、女の人と付き合った事なくて
あ、あっちの方も経験がないので…
大場さんみたいに経験豊富な人とそういう事になると前の男たちと比べられそうで…
Hカップ


ポヵ～ン
呆れたぁ・・
あなたは純真無垢で
男性経験皆無の相手が
見つかるまで
童貞を守るつもり？
・・・・というか
前の男たちと
比べられて
困ることある・・・？
経験なかろうが
下手だろうが
女なんて堂々と
抱けばいいのよ
女の社長には
男の気持ちなんて
わかりっこ
ないですよ・・・
風俗でも行って
いろいろ
教えてもらえば
いいのに・・
そ、そんなの
恥ずかしいじゃ
ないですか!?
ふう・・
まったく
だらしない
わねぇ～
しゃ・・・
社長・・？
え!?
ぽすっ


今、私が何を考えてるかわかる…？
い…いえ…
ぐっ
ドキ
す。
ち…近い…。
ちょ…


かわいい部下が
自信を持って
もらえるように…
社長として
一肌脱いでやろう
っていうのよ…
え…!?
どう…?
嬉しい
でしょ…?
どどど…
どう言う
ことですか?

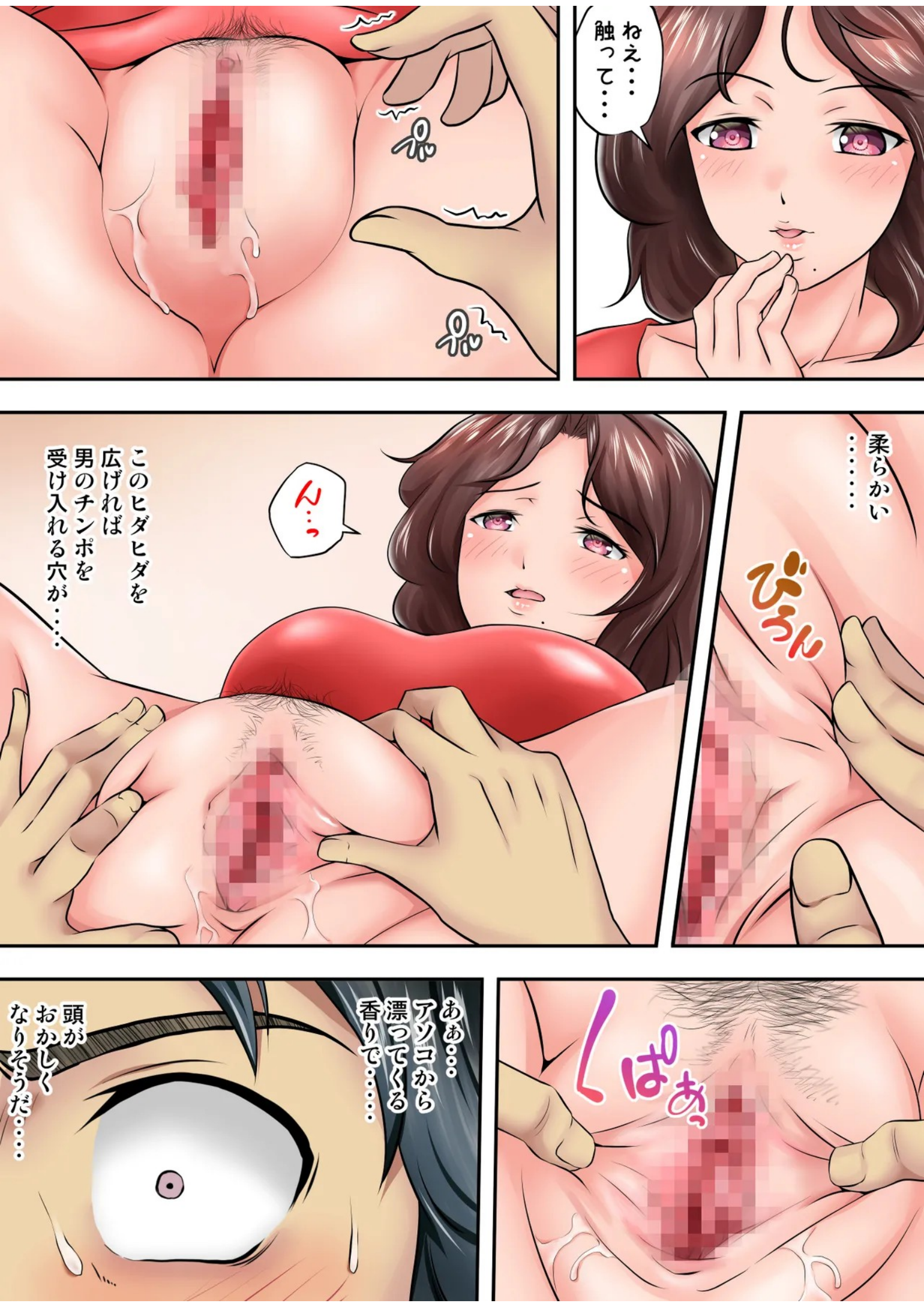

ほら
見て…
ブッ




しゃ…
ちょお?

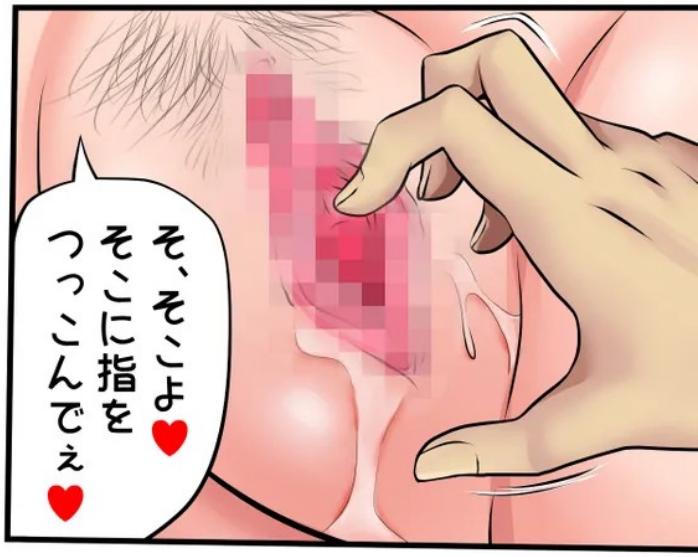

顔を背けないでよぉ…
私だって恥ずかしいんだから…
私のを見てちょっとは慣れておきなさい
すぅ…
や、やばい…目が離せない…


どう…？
もっと見たいと
思うでしょ…？
は…
はい…
いいわよ
じっくり
見て…
うふ…
正直で
よろしい…
する…
大人の女性の
熟れた生オマンコ…
オマンコって
間近で見ると
こんな感じなんだ…
ジュン…
私、興奮しぃなの…
あん…♥
見られてるだけで
感じてきちゃう…♥

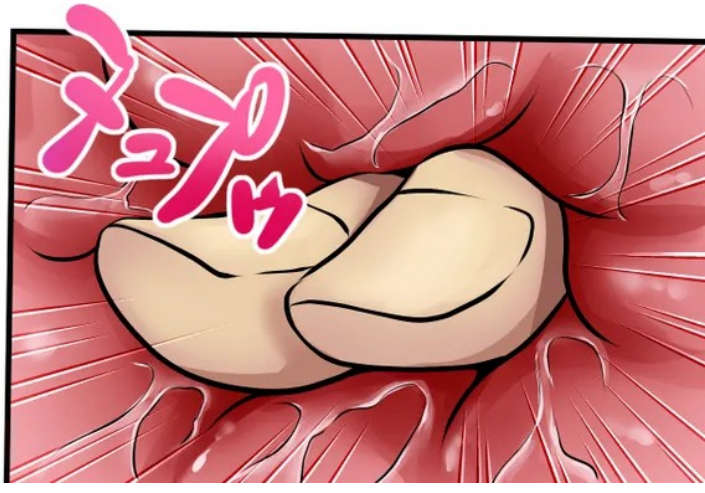

ねえ…
触って…
柔らかい
……
びろん
ん…っ
このヒダヒダを
広げれば
男のチンポを
受け入れる穴が……
くぱぁ
あぁ…
アソコから
漂ってくる
香りで……
頭が
おかしく
なりそうだ…


あぁあん
中谷くぅん
クリちゃん
いじってぇ
クリちゃん
って……
こ、これ…
…だよな
つん…
あぁっ♡
優しい動きで…
あ、あぁん…
すごく上手よ
くりっ
くりっ
んふぁっ♡


あぁ…
そう…
そこっ♥
あぁ…
いいわ…っ
んっ♥
やっぱり
自分で慰めるのとは
ぜんぜん違うわぁ♥
こんなの…
久しぶり…っ♥


そ、そこよ♥
そこに指を
つっこんでぇ♥


んあぁ
あぁぁう♡
グプっ
グプっ
か、簡単に
はいっちゃった…
女の人のココって
こんなに開くんだ

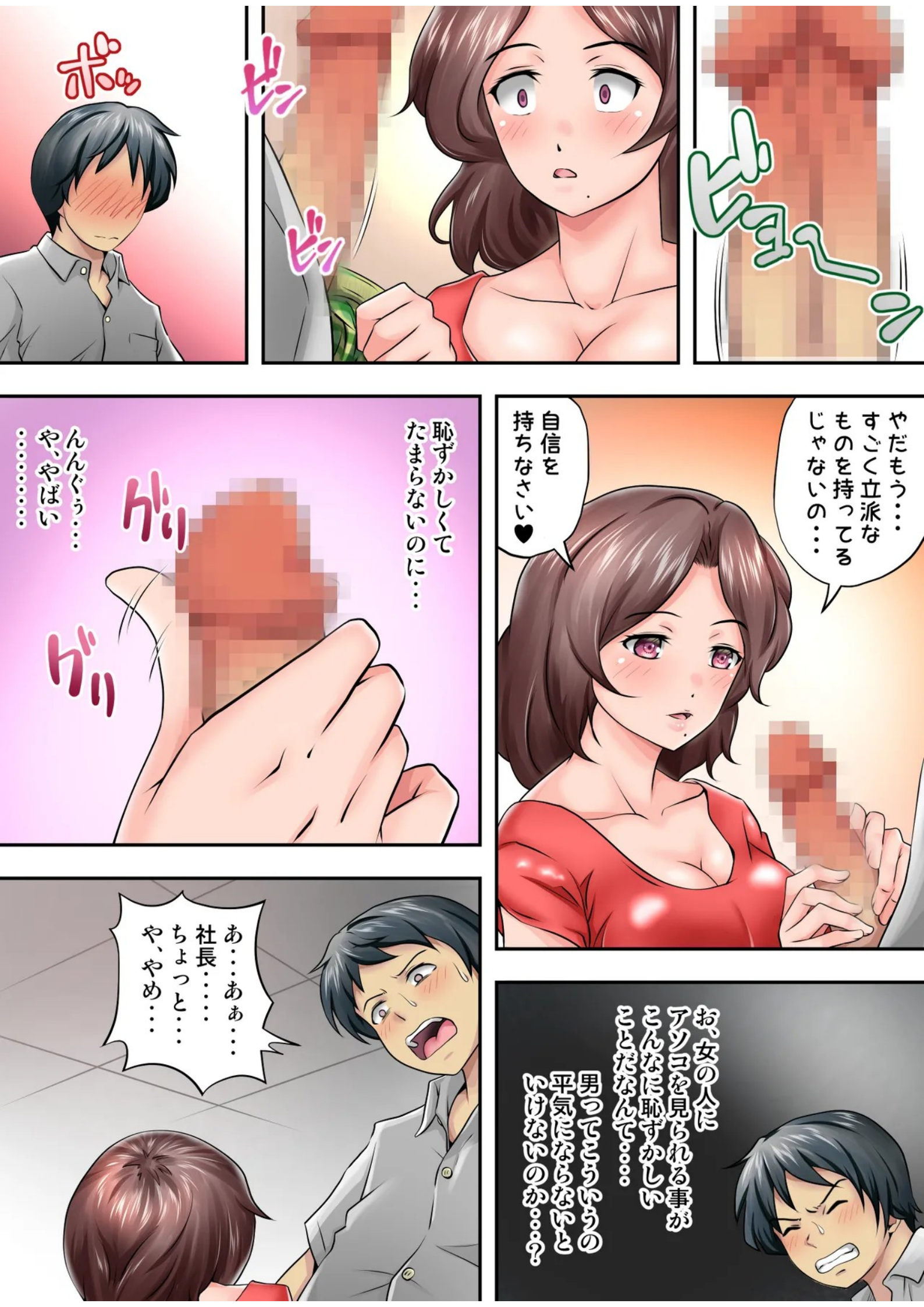

ヌプゥ


んんっ♥
指の動き
上手ぅ♥
はぁ…っ
もっとぉ♥
もっと
かき混ぜてぇ♥
ヌチュ
ヌチュ
あ♥
ヌチィ
あっ♥
ヌチィ
あぁああっ♥
な、中谷くん…
いい…
いいわぁあっ♥
うえっ!?
ブッシャーっ


あ♥あぁ♥
い…っ
いっくぅ♥
んぁあ〜っ♥
んぅ…
んんぅ♥
キュウウウ
なんだか
すごい
落ち着く…
こ、これは…
天国(ヘブン)すぎる…


ん…イかされちゃったわね
すごい上手だったわ♥
社長が感じやすいだけなんじゃ…？
あら…そんなことないわよ…
初めてだとついついがっついちゃうもんだけど…とても優しい手つきでよかったと思うわ……
経験は皆無かも知れないけど才能はきっとあるわよ……
あ…ありがとうございます…
あんま褒められてる気がしない…
そ、それじゃ俺はこれで…
ギシ
あら…ダメよ!!
え…？


まさかそんな状態のままで戻るつもり？
ビク
ビク
ズボンがきつくて苦しそう・・・
しゃ、社長・・・ななな・・・何を・・・？
何って・・・このままじゃオチンチンつらいでしょ？
大丈夫・・・私にまかせて♥
ちょ、ちょっと待・・・
ジ～～～


ボッ
ゼン
ビン
ビョーン
やだもう…
すごく立派な
ものを持ってる
じゃないの…
自信を
持ちなさい♥
恥ずかしくて
たまらないのに…
グリ
グリ
んんぐぅ…
や、やばい
……
お、女の人に
アソコを見られる事が
こんなに恥ずかしい
ことだなんて……
男ってこういうの
平気にならないと
いけないのか…？
あ…あぁ…
社長……
ちょっと…
や、やめ…


うふ…
かわいい声
出しちゃって…
ヒッ
ヒッ
ぐ…っ
あ…
ヒュ!
あぁぁ!!

俺の『女性とのファーストコンタクト』は一瞬で終わった・・・

ちーーん

え・・・えっと中谷くん？ど・・・どうしたのかなぁ～？

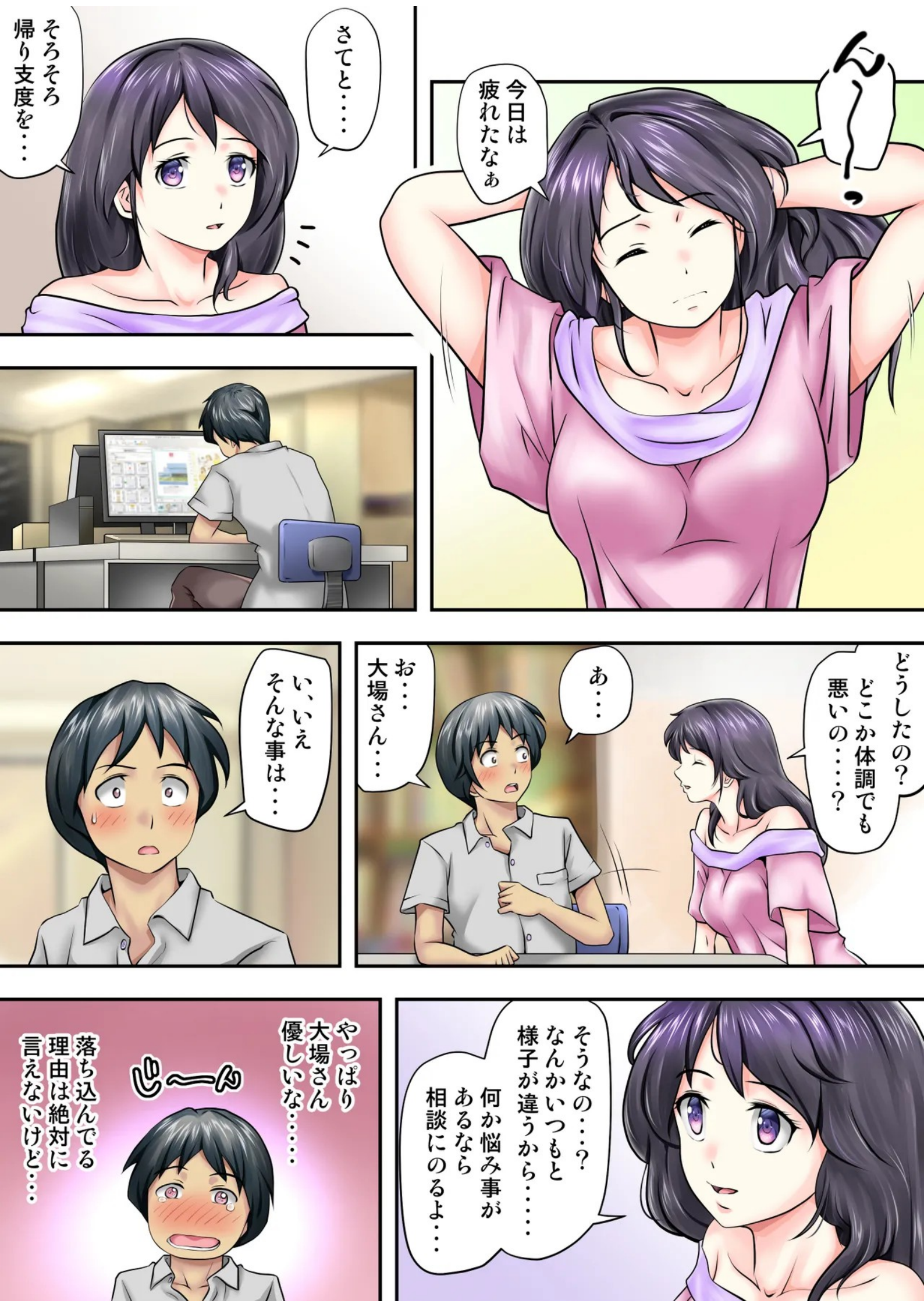
初めてなんてみんなこんなものよ

ほら・・・元気だして

もしかして逆効果だった・・・・・・？

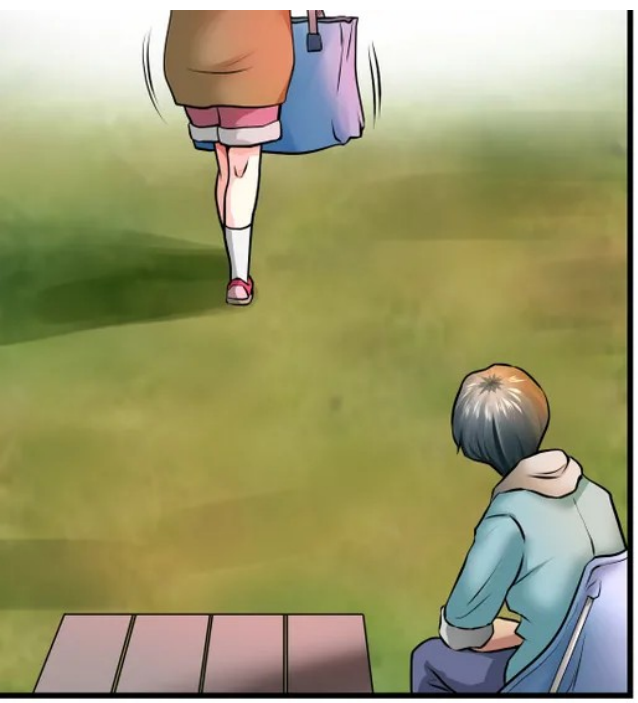
困ったなぁ・・・どうしたもんかしら・・・・？

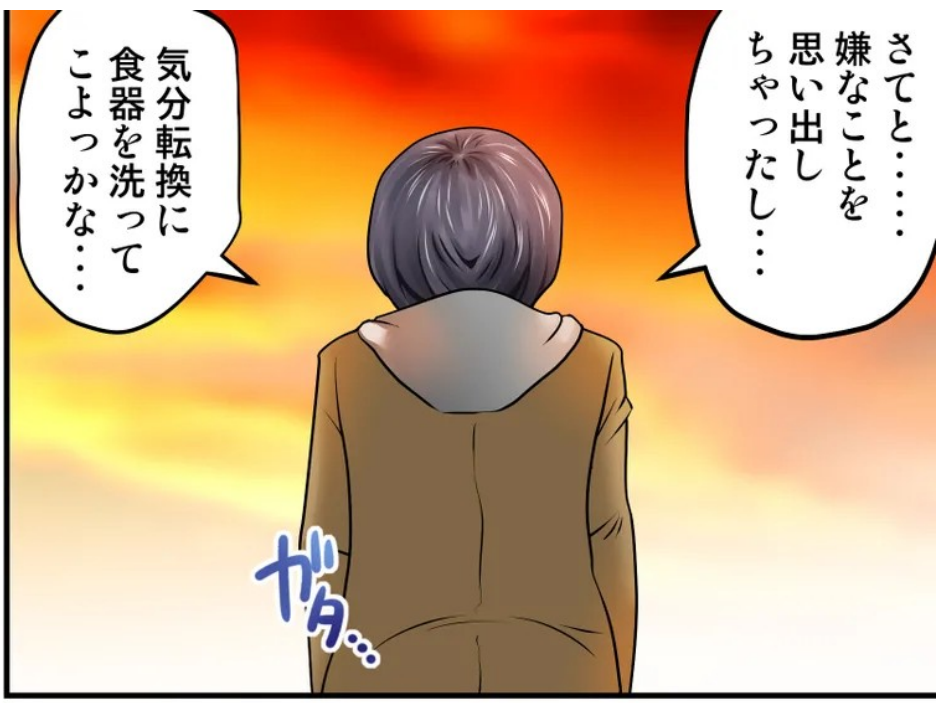
中谷くんと早希は絶対に相性がいいと思うんだけどなぁ


んーっ
今日は疲れたなぁ
さてと・・・
そろそろ帰り支度を・・・
どうしたの？
どこか体調でも悪いの・・・？
あ・・・
お・・・大場さん・・・
い、いえそんな事は・・・
そうなの・・・？
なんかいつもと様子が違うから・・・・
何か悩み事があるなら相談にのるよ・・・
じ～～ん
やっぱり大場さん優しいな・・・・
落ち込んでる理由は絶対に言えないけど・・・

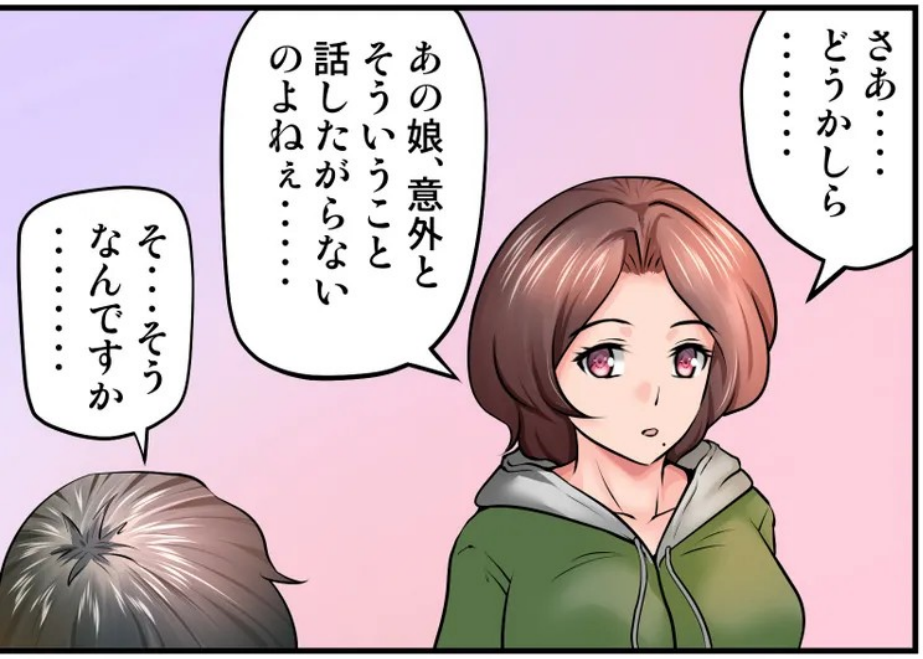
あ
そうだ…!!
来週の週末
瑛里さんと
キャンプに行くことに
なってるんだけど
一緒に行かない？
い…っ!?
しゃ、社長
とですか？
あれ…？
いや……？
中谷くんって
瑛里さんと
仲良いでしょ？
あ、いえ…
行きたい
です……
よかった…
それじゃ
瑛里さんに
連絡するね
は、
はあ…
しゃちょ～室
うん…
うん、
わかったわ
はい…
それじゃ
お疲れ様…
ガチャ
なんか
わからない
けど……
鴨が葱背負って
やってきたって
感じ……？
ニヤ…


で、その日になって――
今年の秋はソロキャンプにも挑戦してみようと思ってるんですよ
あら…いいんじゃない…だったら私の前使ってたテントあげるわよ
キャンプ場
え…ほんとですか？やったぁ～!!
しらじらしい…最初っからもらう気満々だったんでしょ？
あは…バレてました？
それはそうと……
興味なさそうだったのに……なんか無理やり連れてきちゃったみたいでごめんね……
いえ…思った以上に楽しいですよ
よかった…私も落ち込んでる時とかにね…
瑛里さんに連れてこられてすっかりはまっちゃったの…
旦那の浮気が発覚した時は結構な頻度で来たわよねぇ
そ…そうでしたね……
……
……
ゾ～




さてと……
嫌なことを
思い出し
ちゃったし…
気分転換に
食器を洗って
こよっかな…
ガタ…

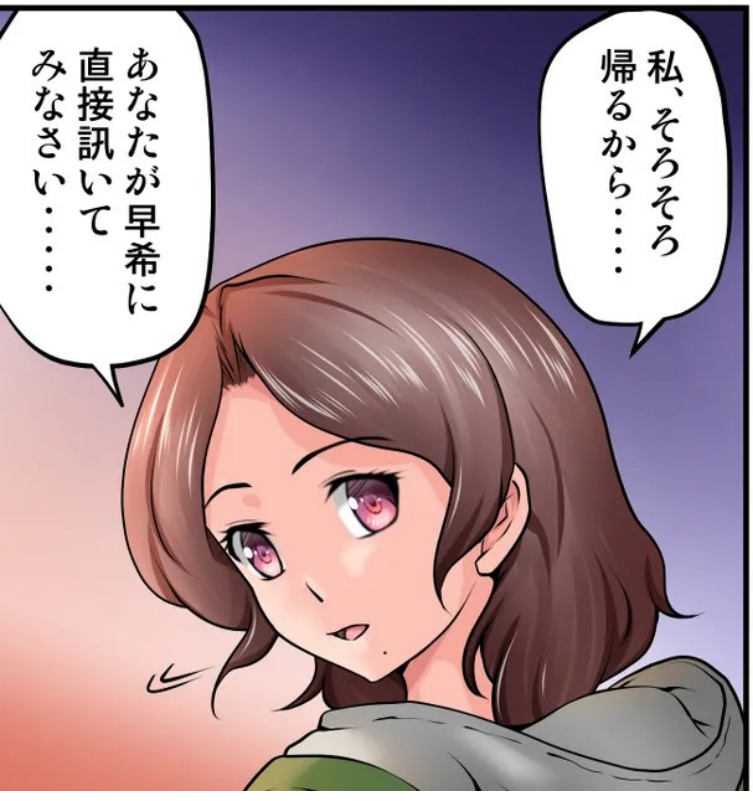

社長……
大場さんって
まだ旦那さんの事
引きずってたり
するんですかね…？


さあ…
どうかしら
……
あの娘、意外と
そういうこと
話したがらない
のよねぇ……
そ…そう
なんですか
……


うふふ…
気になる？


それじゃ
……
カー
カー


い…
いえ…


私、そろそろ
帰るから…
あなたが早希に
直接訊いて
みなさい……

そんなこと訊けるわけが……

……

うえぇぇ!?

か、帰るってどういう事ですかぁ!?

どうって…邪魔者は退散するってことよ

心配しないで…明日の朝迎えに来るから…

ち、ちょっと待ってくださいよ

もしかしてまだ俺を大場さんと…

ピンポーンあたりぃ～

はい、これ…渡しておくわね…

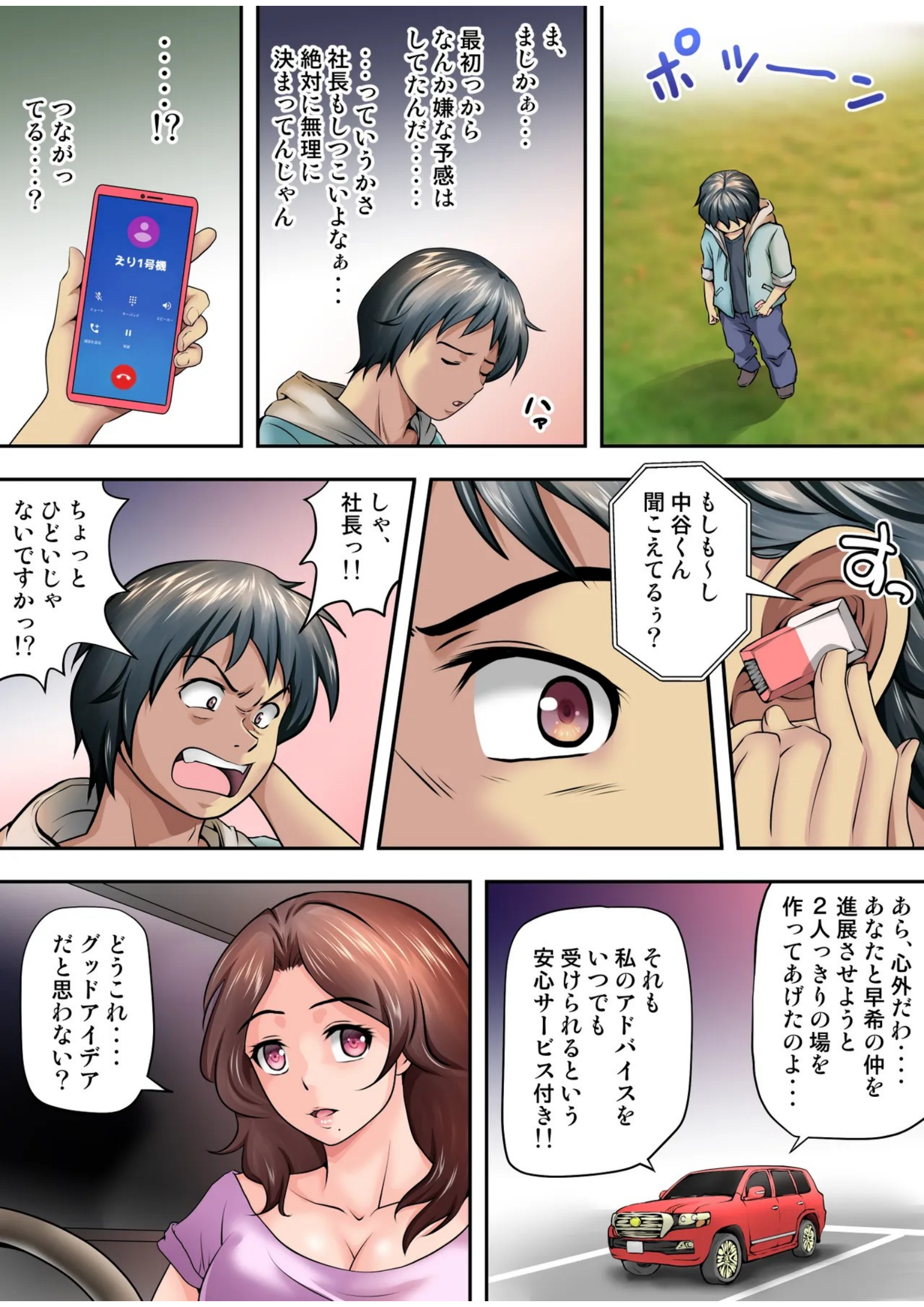
え…?



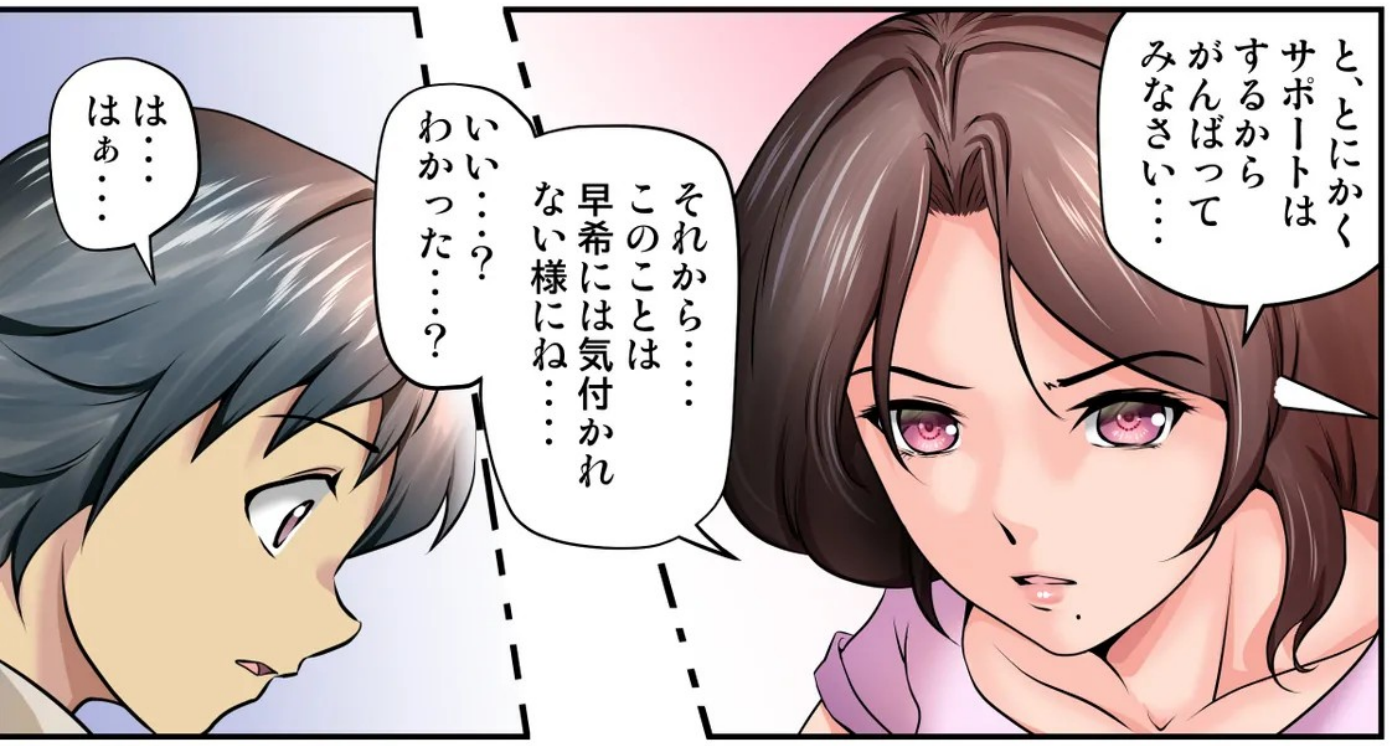
な、なんですかこれ…?

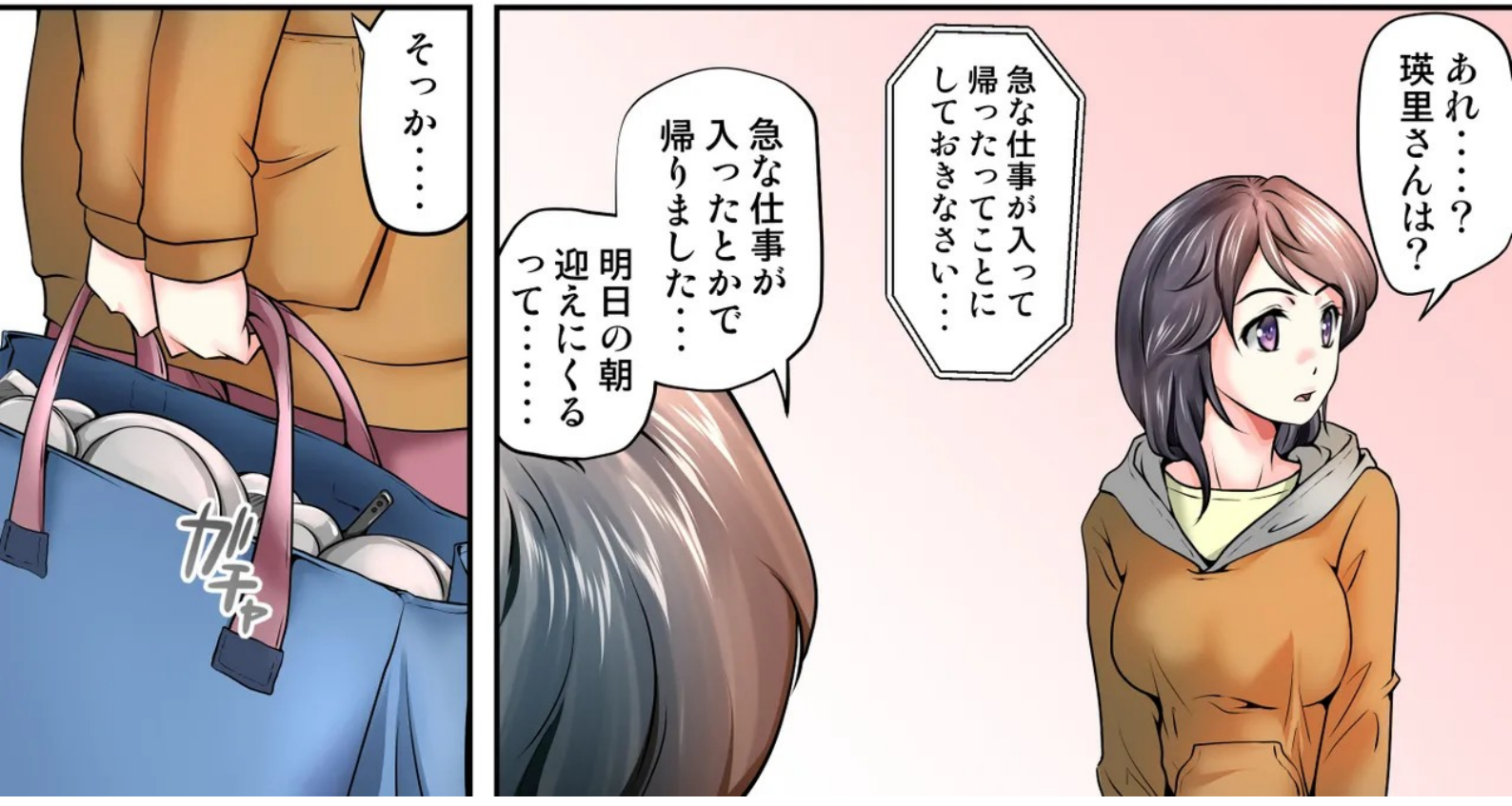
早希が戻ってきちゃうから私は行くわね…

そう言うと社長は逃げるように立ち去ってしまった


ポッーン
ま、まじかぁ…
最初っからなんか嫌な予感はしてたんだ……
…っていうかさ社長もしつこいよなぁ…絶対に無理に決まってんじゃん
ハァ
……!?
つながってる…?
えり1号機
すっ
もしも〜し中谷くん聞こえてるぅ?
しゃ、社長っ!!
ちょっとひどいじゃないですかっ!?
あら、心外だわ…あなたと早希の仲を進展させようと2人っきりの場を作ってあげたのよ…
それも私のアドバイスをいつでも受けられるという安心サービス付き!!
どうこれ…グッドアイデアだと思わない?


どこがグッドアイデアなんですか!!
そういうのを余計なお世話って言うんですよ!!
どうでもいいからさっさと迎えにきてくださいよ!!
聞いてますか社長・・・!?


あ、やば・・・っ!!
大場さんが戻ってくる・・・
と、とにかくサポートはするからがんばってみなさい・・・
それから・・・このことは早希には気付かれない様にね・・・
いい・・・?わかった・・・?
は・・・はぁ・・・


あれ・・・?瑛里さんは?
急な仕事が入って帰ったってことにしておきなさい・・・
急な仕事が入ったとかで帰りました・・・明日の朝迎えにくるって・・・・・
そっか・・・
ガチャ

よし、それじゃ今夜は瑛里さんの持ってきた高級なウイスキーを飲みながら…
ふだん会社で話せないようなことで盛りあがろうっか？
そ…そうですね
リーン リーン
チリ チリ
ギー
でね…
その好きだった野球部の先輩が…「とにかく一回やらせてくれ」ってしつこく言うのよ…最低でしょ…？
本当ですね…
……でその先輩とはどうなったんですか…？


……
大場さん？
やん…
そんな目で
見ないで…
あの時は彼のこと
本当に好きだった
んだもん……っ
最低だわね…
「そんなヤリマンだから
結婚もうまく
いかなかったんだ」って
言ってやりなさい
んなこと
言えるわけ
ねーだろ…!!
わ…
私のことより
中谷くんは
どうなのよ？
学生の頃の
恋愛話
聞かせてよ
え…？
本当のこと
正直に話しなさい…
こんなことで
見栄を張ったって
しょうがないでしょ？
わかって
ますよ…
え……
えっと…
お、俺……
今まで女の人と
つきあったこと
ないんですよ…


でも、好きな娘くらいはいたでしょ？
い、いましたよ…高校の同級生の女の子……
そうなんだぁどんな娘？
か、かわいくて優しくて…すごく明るくて話しやすい感じの…
へえ……もしかしてその女のことまだ好き…とか？
い、いえ…みんなで旅行に行ったら親友のひとりと急に仲良くなって…俺の知らないトコでエッチしてて……
帰りの電車の中で面と向かって2人がそういう関係だってことを告白されましたよ
今じゃ結婚して2人の子持ちです…
あちゃ～かわいそぉ
ご…めん私、変なこと訊いちゃったね
その彼女のことは残念だったけど…中谷くんにはもっといい彼女がきっとできるよ…
超がつくほど奥手の俺には無理っすよ…
無理なんかじゃないってば…少し奥手なくらいの男性の方が浮気とかしなさそうでいい…と思ってる女性はいるもの……
あとは出会いとちょっとした勇気だけ…
私が保証する!!
絶対にいい人が見つかるって…っ!!
がんばって!!



いい人が
見つかる……か

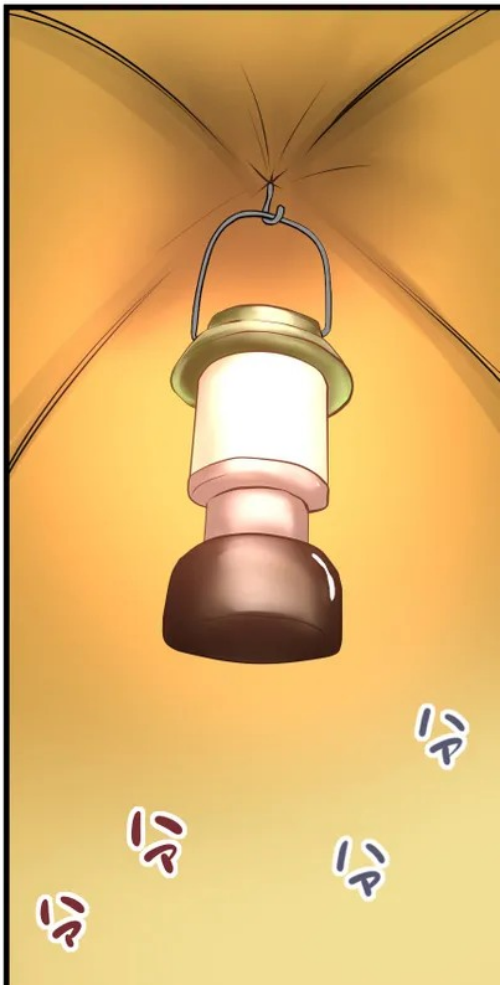
気持ちも
伝えてないのに……
しれ～っと
フラれた気分……

社長……

やっぱり
ダメですよ……

俺が大場さんと
なんて……
無理ゲーすぎ
ですって……









すごい汗だよ……大丈夫…？

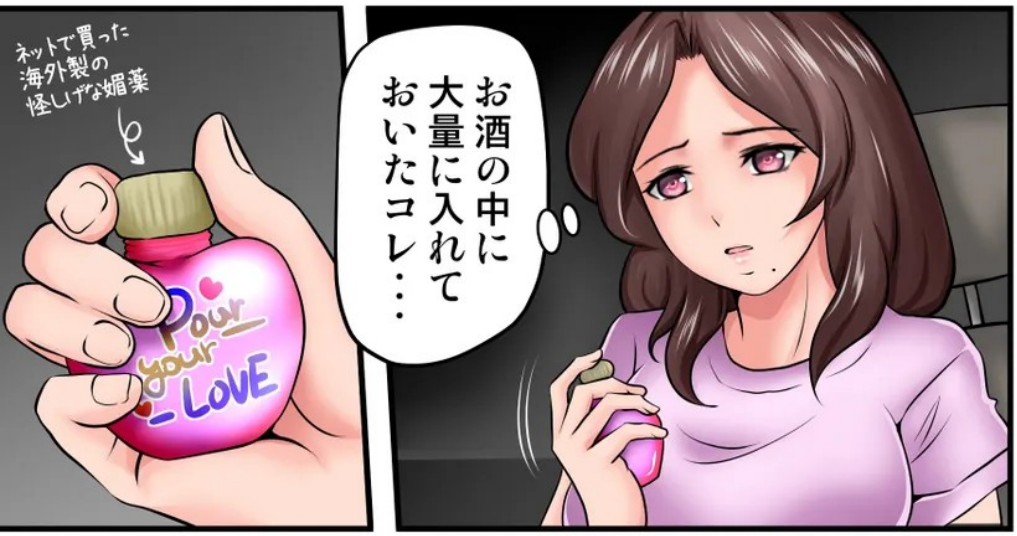
大場さんだって……

そ、そうね…お酒のせいかしら……？

そ…そうかも知れませんね

ねえ…そろそろ寝よっか…？

あ、はい……

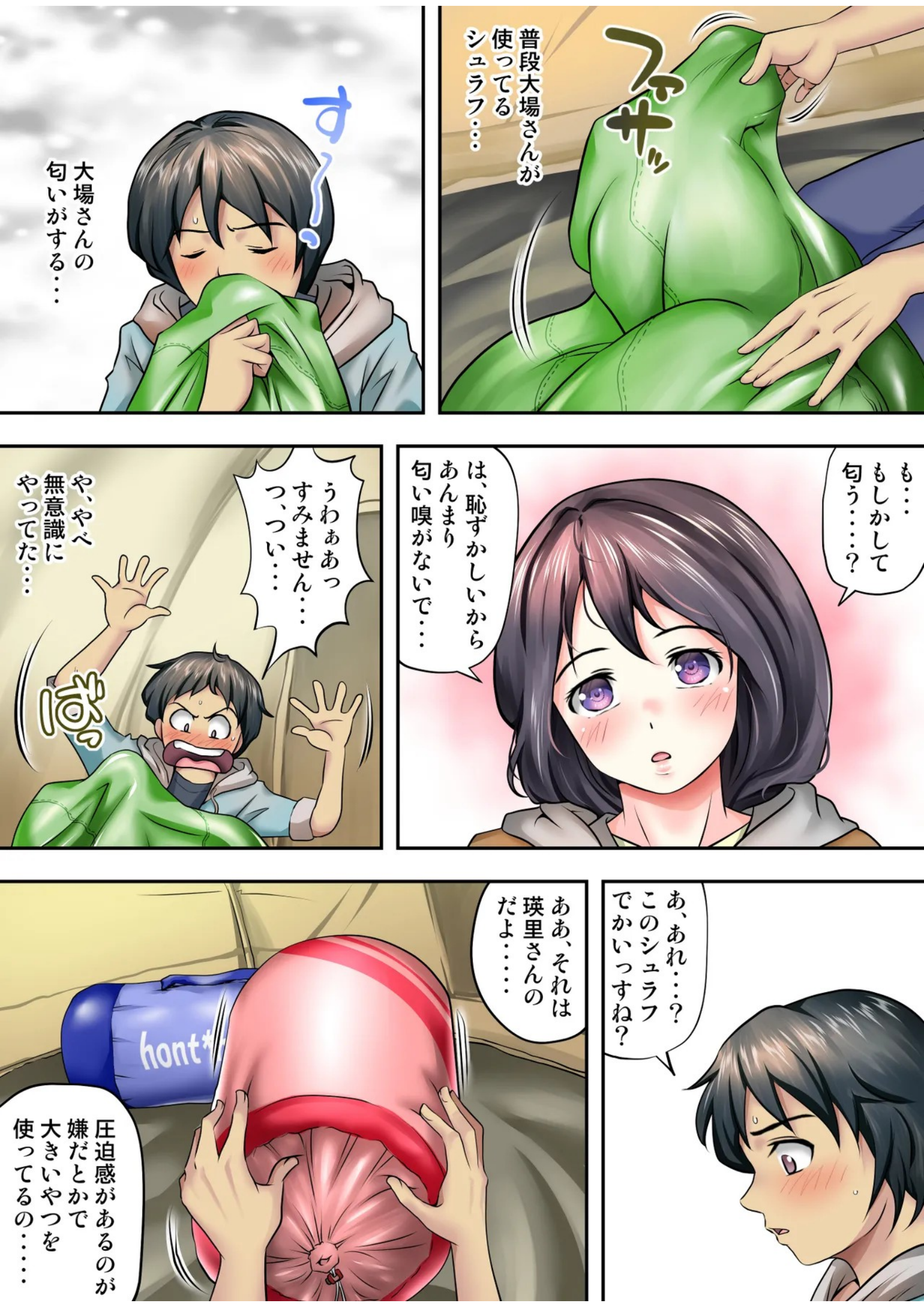


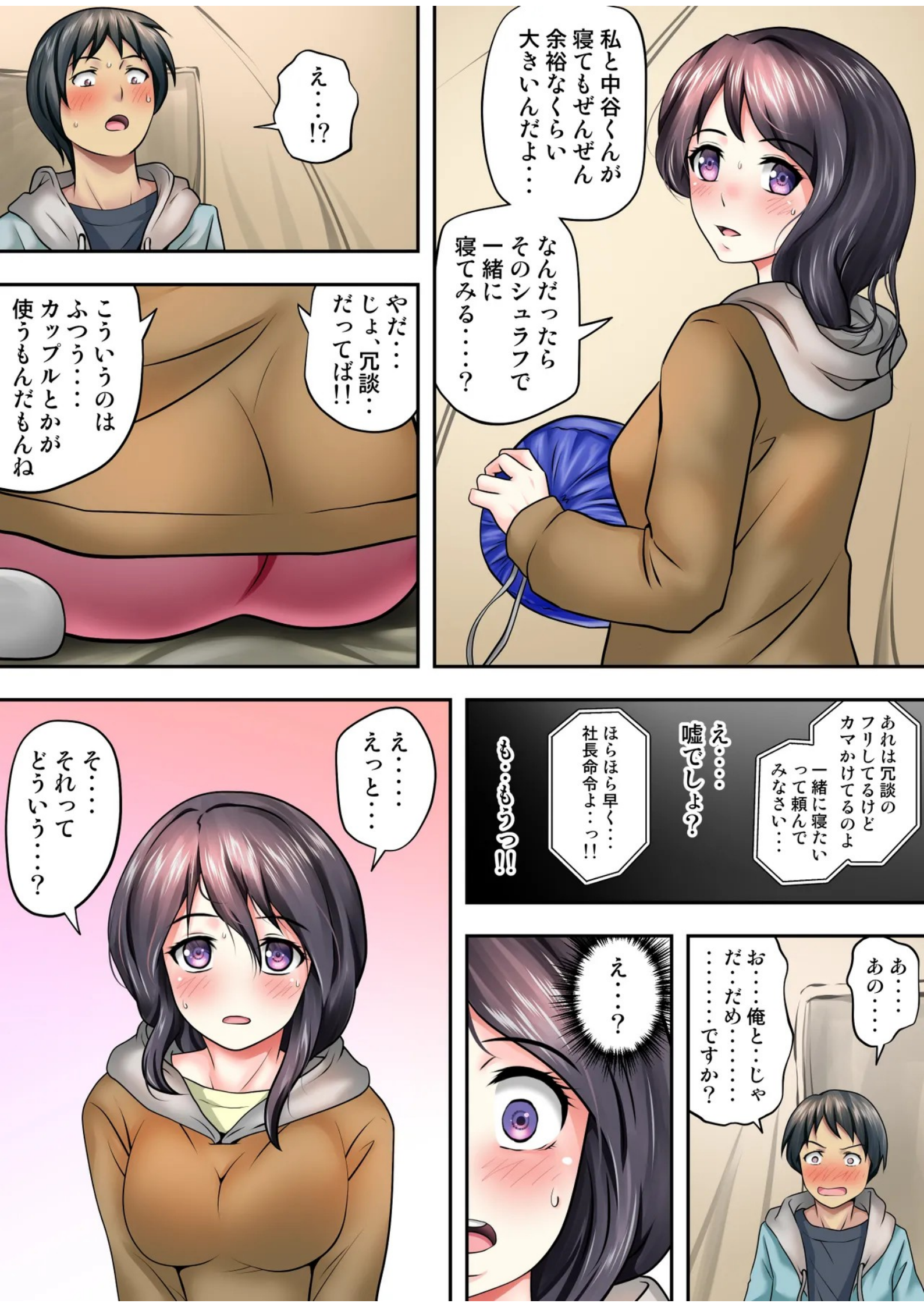
2人の様子がおかしいわ…

お酒の中に大量に入れておいたコレ…

眉唾モノだったけど…

高い買い物だけあって…効いてたりするのかしら…


普段大場さんが使ってるシュラフ…
ファサッ
すぅ～
大場さんの匂いがする…
も…もしかして匂う…？
は、恥ずかしいからあんまり匂い嗅がないで…
うわぁあっすみません…つ、ついっ…
や、やべ無意識にやってた…
ぱっ
あ、あれ…？このシュラフでかいっすね？
ああ、それは瑛里さんのだよ…
圧迫感があるのが嫌だとかで大きいやつを使ってるの…


私と中谷くんが寝てもぜんぜん余裕なくらい大きいんだよ…
なんだったらそのシュラフで一緒に寝てみる…？
え…!?
やだ…じょ、冗談…だってば!!
こういうのはふつう…カップルとかが使うもんだもんね
あれは冗談のフリしてるけどカマかけてるのよ
一緒に寝たいって頼んでみなさい…
え…嘘でしょ？
ほらほら早く…社長命令よ…っ!!
も…もうっ!!
あ…あの…
お…俺と…じゃだ…だめ……ですか？
え…？
え…えっと…
そ…それってどういう…？

え…っと
つ、つつつ…
つまり……

そ、そのシュラフで
一緒に…寝…
寝て…みたいなぁって

ど…

中谷くんは
どうして…
そうしたいの？

中谷くん…っ!!
千載一遇のチャンスよ!!
今こそあなたの想い
全部、伝えなさい…っ!!

早希はあなたの
気持ちを
確認したがってるのよ

うん…
俺にもわかる…

最悪の結果を
考えると怖い…
けど…

言わずに後悔
するのは
もう……

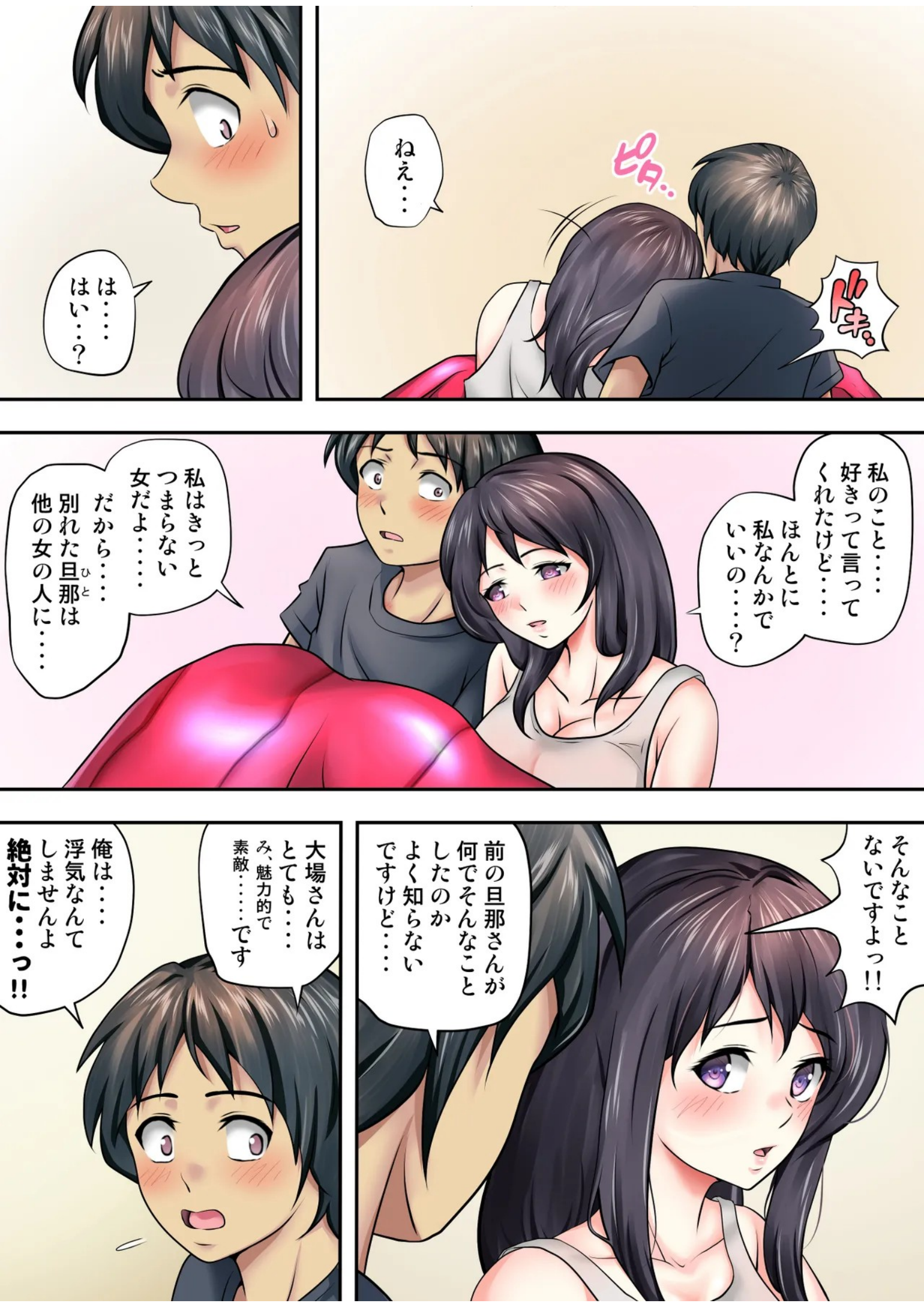
お…俺…
大場さんのことが
す…す…
好きだから…
……ですっ!!

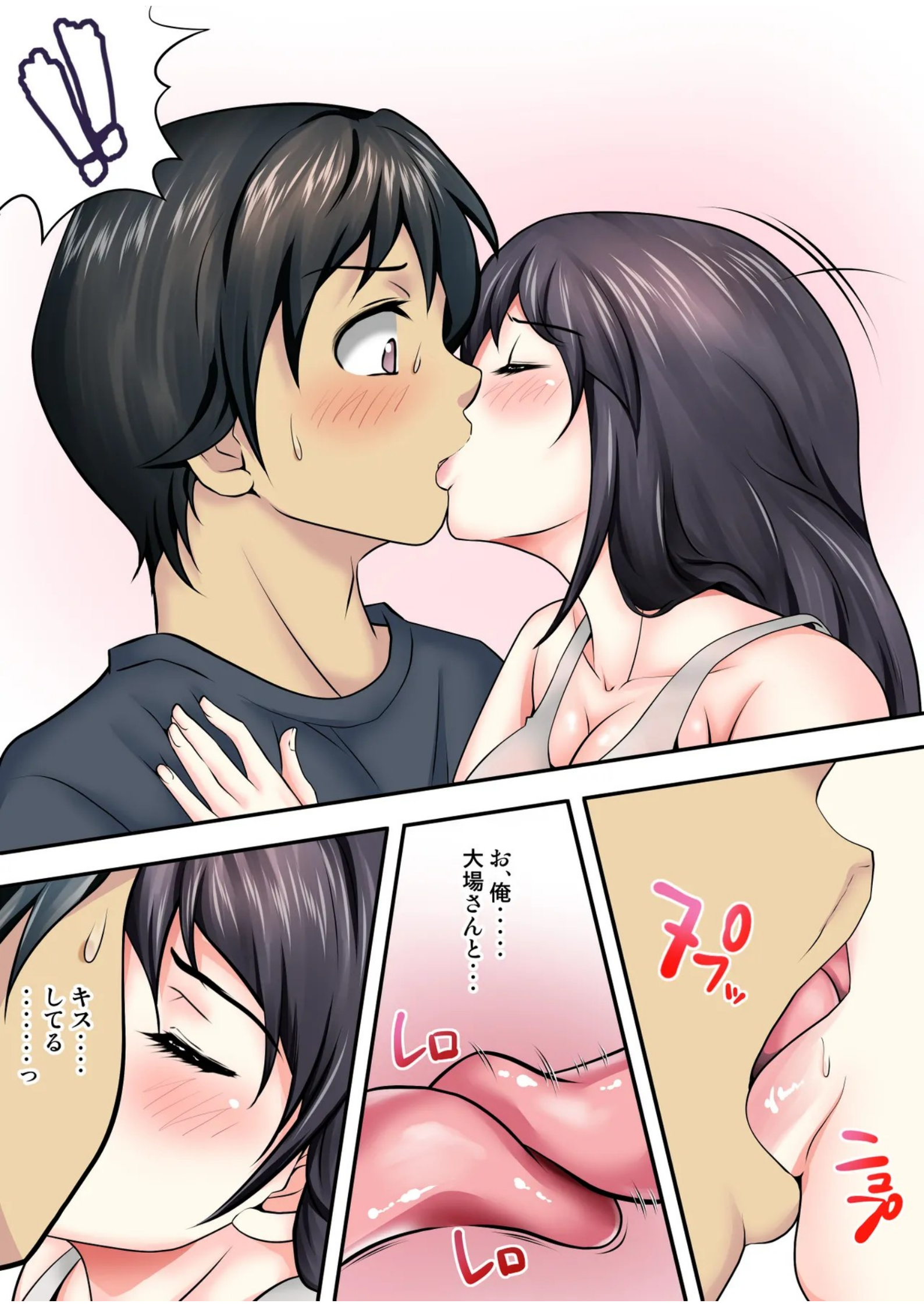
だ、だから
ここっこ…今夜
い、一緒に
寝る…
寝…ませんかっ!?

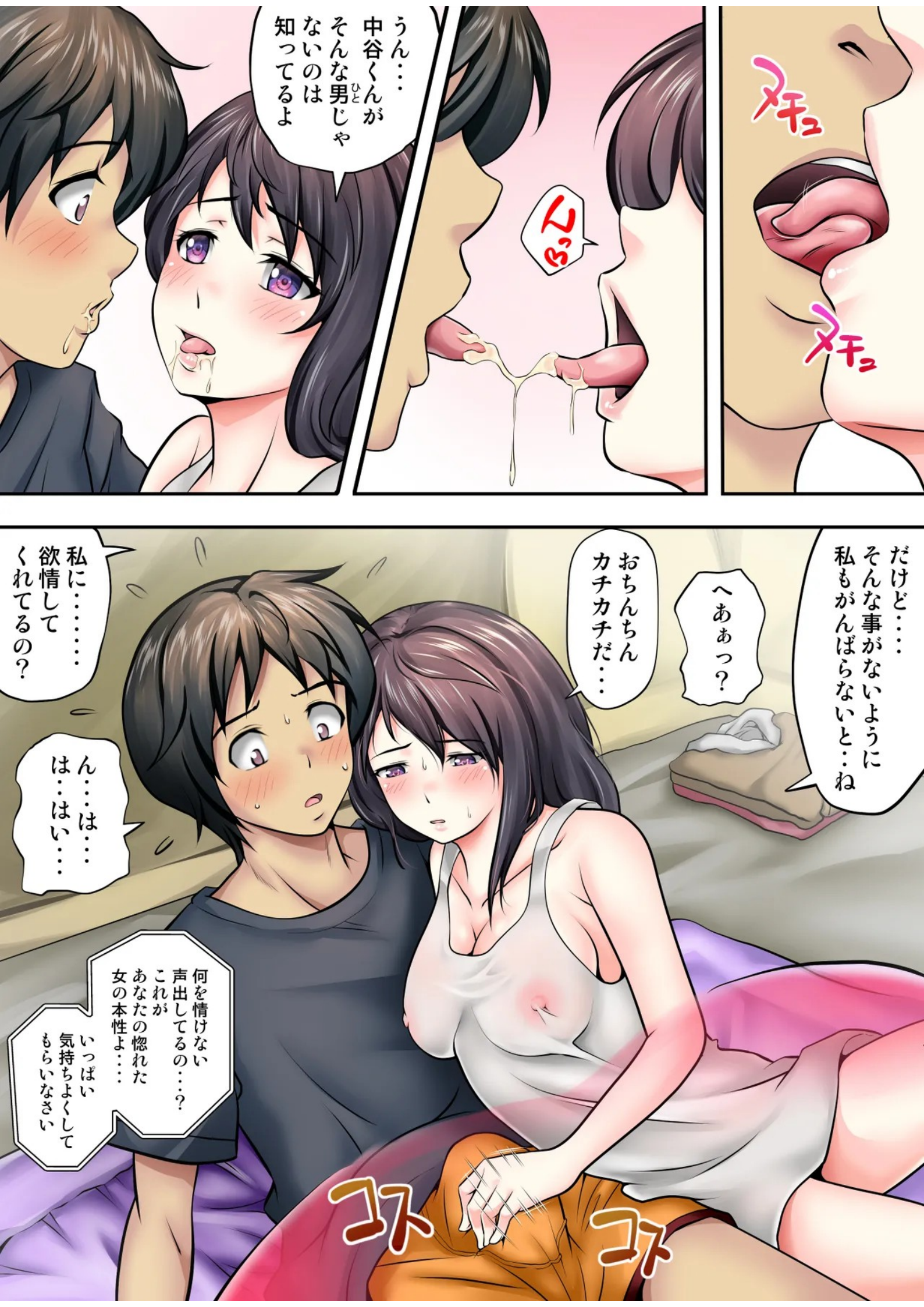

な、なんか
変な告白に
なっちまった…
か…カッコ
わりい…っ!!
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ちゅ
い…
いいよ
……
それじゃ
シュラフの
準備するね…
今の季節
その格好だと
暑過ぎるから
薄着になった方が
いいわよ……
あ、は…
はい…


俺の気持ちってちゃんと伝わってるよね…
まさか……シュラフで寝ることだけオッケーってことないよね……
社長の携帯は服に隠しておいて…っと
す、すいません
俺、先にシュラフに入りま……
ニュッ
あ…こら…っ
こっち見ちゃダメ…っ!!
わ…っごめんなさい!!
ドキ
ドキ
ドキ
お待たせ…もういいよ
ニュル


な、なんか
照れくさいね
そ…
そうですね
や、やだ…
アソコが
濡れてきてる…
わ、私…
もしかして
欲求不満
なのかな…？
お、俺…なんで
こんなにチンポ
おっ勃ててるんだ…？
こ、股間がこんな
状態になってるのが
バレたら
軽蔑されちゃう…
ドク
ドク
ドク
ドク
ドク
ビン
ビン
キュン
キュン

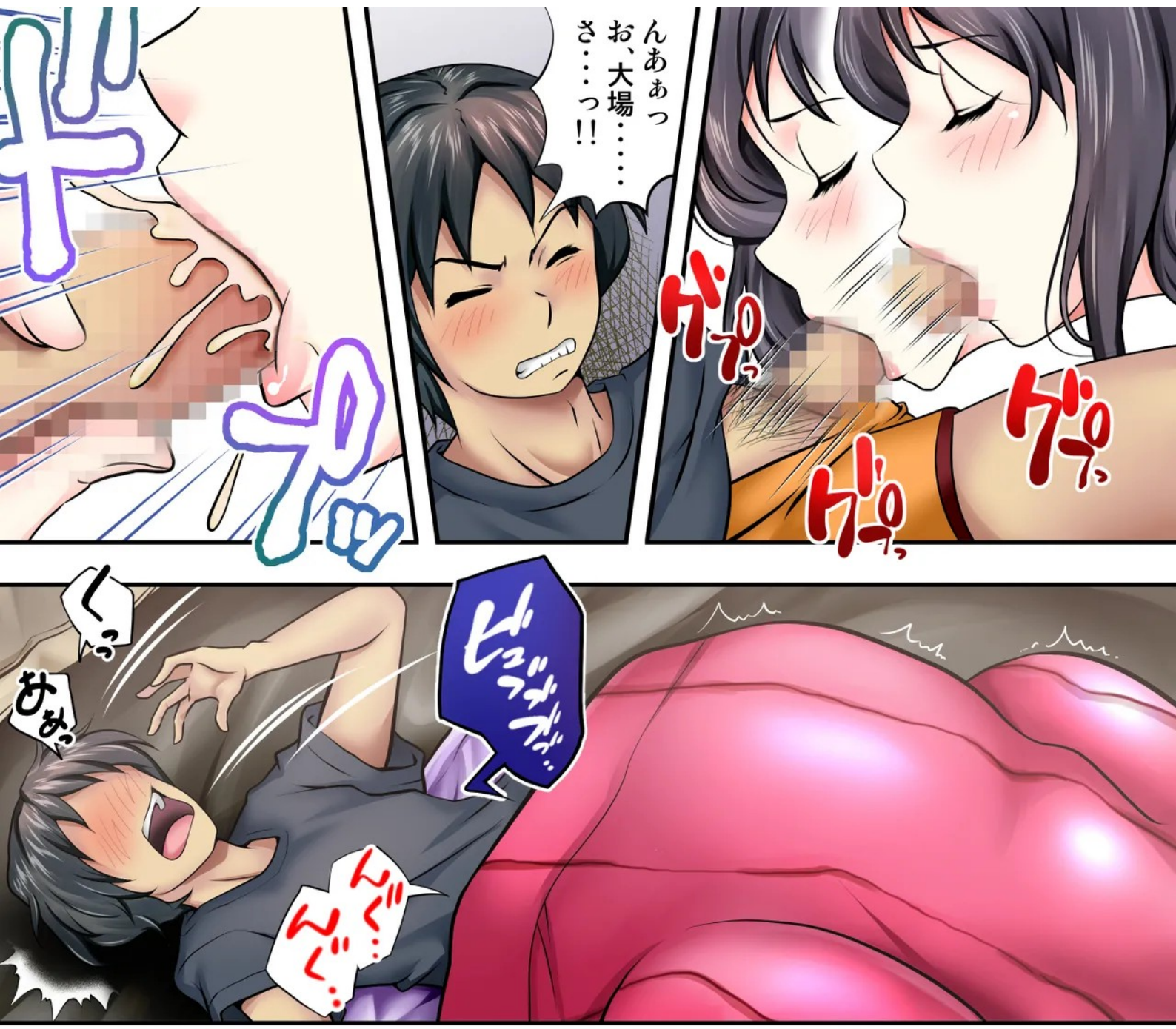

は・・・・
はい・・？
ねえ・・・
ピタ・・
ドキ。
私のこと・・・
好きって言って
くれたけど・・・・
ほんとに
私なんかで
いいの・・・・？
私はきっと
つまらない
女だよ・・・・
だから・・・
別れた旦那は
他の女の人に・・・・
そんなこと
ないですよっ!!
前の旦那さんが
何でそんなこと
したのか
よく知らない
ですけど・・・
大場さんは
とても・・・
み、魅力的で
素敵・・・・・です
俺は・・・
浮気なんて
しませんよ
絶対に・・・っ!!


!!
ニュプ
レロ
レロ
お、俺……
大場さんと…
キス…
してる
……っ


うん・・・
中谷くんが
そんな男(ひと)じゃ
ないのは
知ってるよ
んっ
メチュ
メチュ
だけど・・・
そんな事がない
私もがんばらな
と・・ね
へぁぁっ？
おちんちん
カチカチだ・・・
私に・・・・・・
欲情して
くれてるの？
ん・・・は・・・
は・・はい・・・
何を情けない
声出してるの・・・？
これが
あなたの惚れた
女の本性よ・・・
いっぱい
気持ちよくして
もらいなさい
コト
コト


中谷くんは
じっと
してて・・・
え・・・？
お・・大場
さ・・ん？
苦しそう
・・・・・・
ビク
ビク
ぎゅっ
やん・・・♥
すごく
たくましい♥
キュッ
他人にチンポ
触られるって・・・
やっぱ
恥ずかしすぎ
だよ・・っ!!
くっ


うぁぁあ…っ!!
ぺろぺろ
き、気持ちよすぎて…おおお、俺…すぐ…
ま…待って…
じゅぷっ
じゅぷっ
つ～ッ
大場さんが俺の…を……っ
いいよ…飲み干してあげるから我慢しないで…
れろっ


んぁぁっ
お、大場……
さ……っ!!
ゲプっ
ゲプっ
ゲプっ
プッ
ビュブブブ…
くっ
むぐっ
んぐ…
んぐ…


いっぱい
出たのに
……
おちんちん
まだ大きい
ままだね……


んはぁ
チュポっ
すごい量
……


もっとしよって
誘ってきてる事
わかってる…？
まだイける
でしょ…？
アナタからも
してあげなさい…
お、大場さん!!
俺、まだ
足りないっす
ぱっ
あん♥
すっ
ん…
ズル
ズッ


中谷くんは
おっぱい
触ったこと
あるの…？
そ、そんなの
あるわけ…
本当に女性経験
ないんだ……
なんか嬉しいな♪
き、キレイ
だ……
好きなように
触っていい
からね……
は……
はい…
ぷにぷに
あんっ♡
柔らかい
……
ちょっと
押し込むだけで
指がめり込んで
いく……
女の人のおっぱいって
こんなに
プヨプヨなんだ……
んっ♡

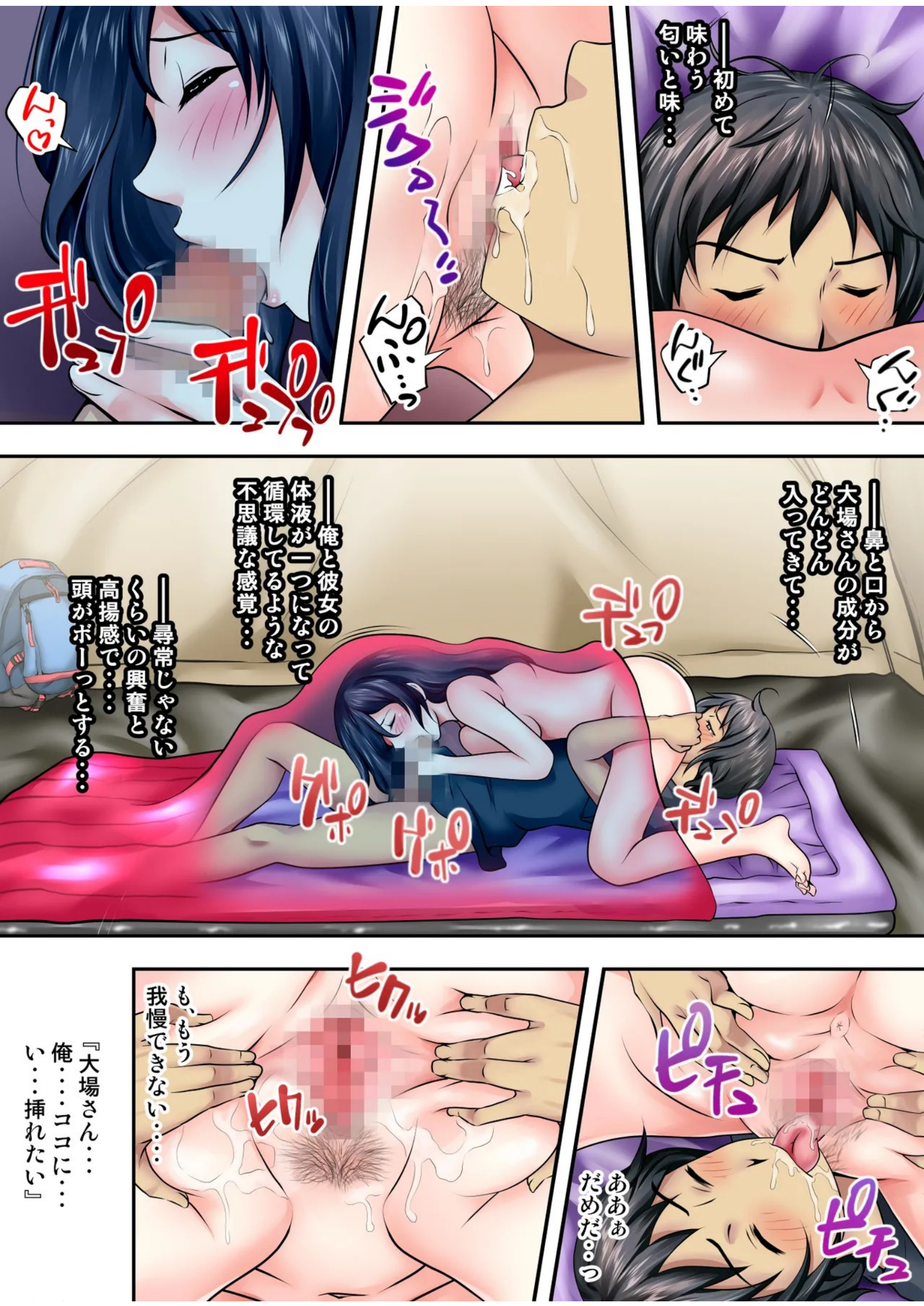

大場さんの乳首ってあんまり出てない…
ギュッ
あ、でも…摘むとコリコリしてる…
中谷くん…そんな…観察するように触らないでよぉ
ご、ごめんなさい…
早希のきれいな乳首に感動する気持ちはわからないでもないけど早くしゃぶらせてもらいなさい…
あ、あの…
ん…なに…？
お、おっぱい舐めてもいいですか？
うん…いいよ…
ゴクッ
そ…それじゃ
し、失礼します…
やだもう…くちびるが震えてて…中谷くんの緊張が伝わってくるよぉ…
Wぴっ


ちゅぱ…
ちゅぱ…
あぁん…
母性本能
くすぐられ
ちゃう…
んっ…
あ…
キュン
キュン
ちゅ♡
ちゅ♡
ぺちょっ
あぁあ…
だめぇ…っ
はぁん♡
もどかしくて
堪らないよぉ…
あん♡
あっ♡
はぁ♡
はぁ♡
シュル…
なんでこんなに
感じるの……？
アソコが…
オマンコが
疼いて…
ヌチュ…


バーン
え・・・
お、お、お・・・
大場さんの
オマンコ・・・!!
刺激が
強すぎる・・っ
ねえ
お願い・・・
わ、私のも
弄(いじ)ってぇ・・・
一緒に
気持ちよく
なろ・・・?
あれぇ・・?
先っぽから
いっぱい溢れ
てきてるよぉ
ヌチョ
ヌチョ
うわぁ・・っ
ゾクゾクする!!
そ、そんなとこ
ピンポイントで
刺激されたら
・・・・・・っ
んっぐぅ!!

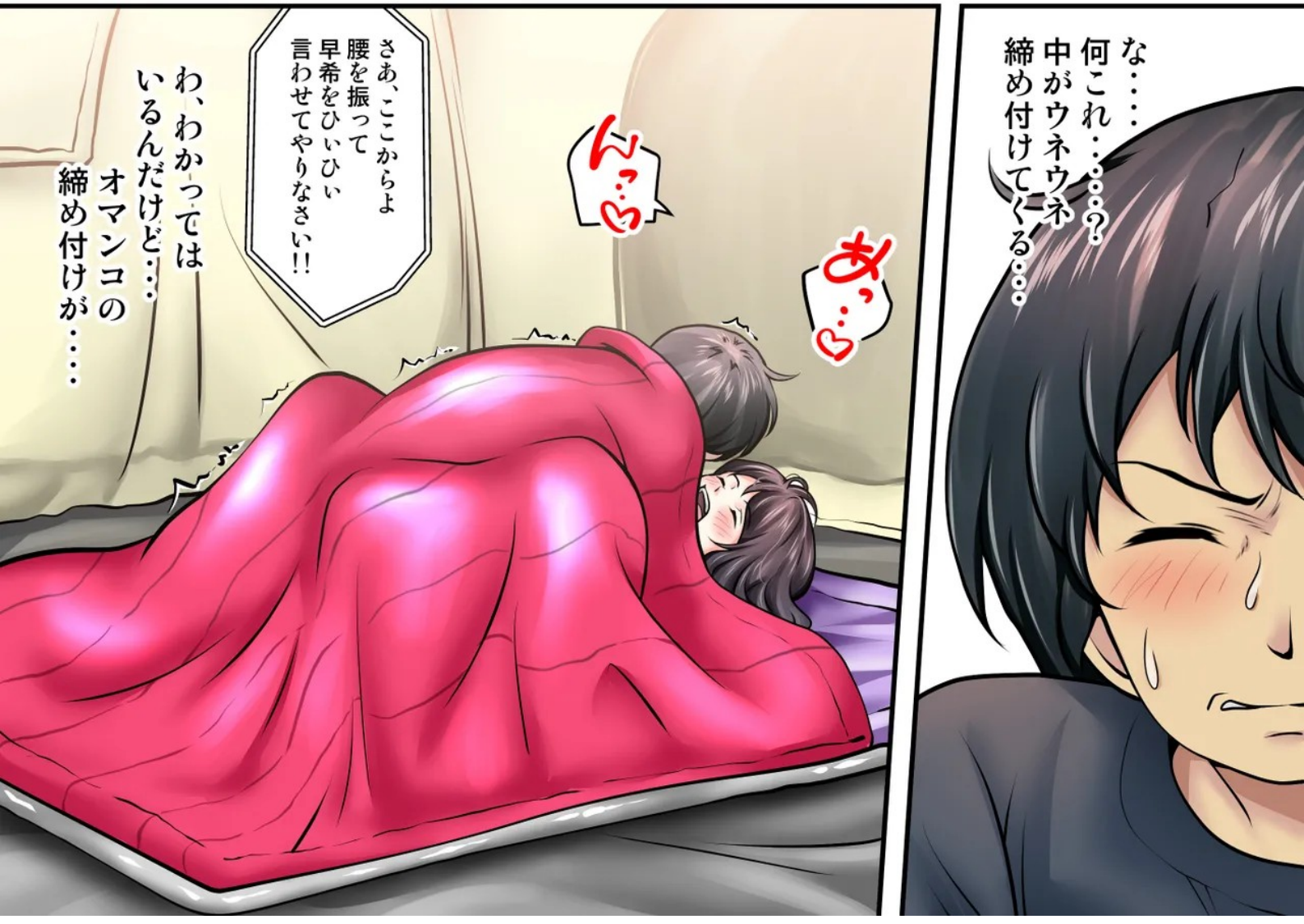

この割れ目を舌の先できれいに……
ん…っんんぅ♥
ほじ…
ほじ…
あぁあ……っ!!
あなたが感じてばっかりいてはダメでしょ……
そんなこと言われても…大場さんが……
あなた…ずっと受け身でいるつもり?
にちゅう~っ♡
き、きつ…
そ、そうだ…俺だって気持ちよくさせないと…
ふぁっ♡
ズッ
ブブブ…
お…♡
おぉ…っ♡
んっ♡
んん♡


んっ♡
んっ♡
んぢゅ♡
んぢゅ♡
す・・げえ
オマンコの中
グッチョグチョ
になってる・・・
ヂュポン
ヂュポン
アソコって
ホントに
舐めても
いいんすかね？
何を遠慮してるの？
目の前にいるのは
あなたの女なのよ
好きなように
しなさい・・・・っ!!
にゅぽぁ〜っ
お、
俺の・・・
ゴク
グヂュッ
グヂュッ
プシュッ
プシュッ
おぉっ♡
ぷはぁっ
んぢゅっ♡
んぢゅっ♡


―初めて味わう匂いと味…
んぐ…
ジワ～～
んっ♡
ヂュっ
ヂュっ
ヂュっ
ヂュっ
―鼻と口から大場さんの成分がどんどん入ってきて…
―俺と彼女の体液が一つになって循環してるような不思議な感覚…
―尋常じゃないくらいの興奮と高揚感で…頭がボーっとする…
ヂュっ
ゲポ
ゲポ
ヂュっ
ああぁだめだ。っ
ヒチュ
ヒチュ
ヒクッ
ヒクル
も、もう我慢できない…
『大場さん…俺…ココに…い…挿れたい』


中谷くん……
いいよ…きてぇ♥
中谷くんのおちんちん…私のここにちょーだい♥
ぐい
大場さん…
中谷くん♥早くぅ…早くきてぇ♥
い、挿れます…
ズリッ
ズッブゥゥ〜ッ


は、はいった……っ!!
俺も……これでついに……
あぁあ♥中谷くぅん♥
んっ…んんーっ♥
キュウウウ〜ッ


な……何これ……？中がウネウネ締め付けてくる……
さあ、ここからよ腰を振って早希をひぃひぃ言わせてやりなさい!!
わ、わかってはいるんだけど……オマンコの締め付けが……
んっ♥
あっ…♥


―それでも俺はピストンを開始…
―恐る恐るのゆっくりとした動きだけど…
あっ
はっ
あっ
あっ
―その動きに合わせて…大場さんは艶っぽい喘ぎ声を漏らしてくれる…


ヌチュン
ヌチュン
―チンポが出入りする度にあったかい何かがブシュブシュと噴き出して…


あん
すん
すん
―シュラフの中に淫靡な匂いを放つ空気が充満していった…


ね、ねえ…
中谷くぅん♥
ちゅーしてぇ♥
ふぁ♥
チュパ
ズッ
ズッ
あ♥
え…？
キ、キス…？
お願ぁい
……♥
下が繋がった
状態のキスって…
こんなに
興奮するんだ
ガッ
ひっ!?

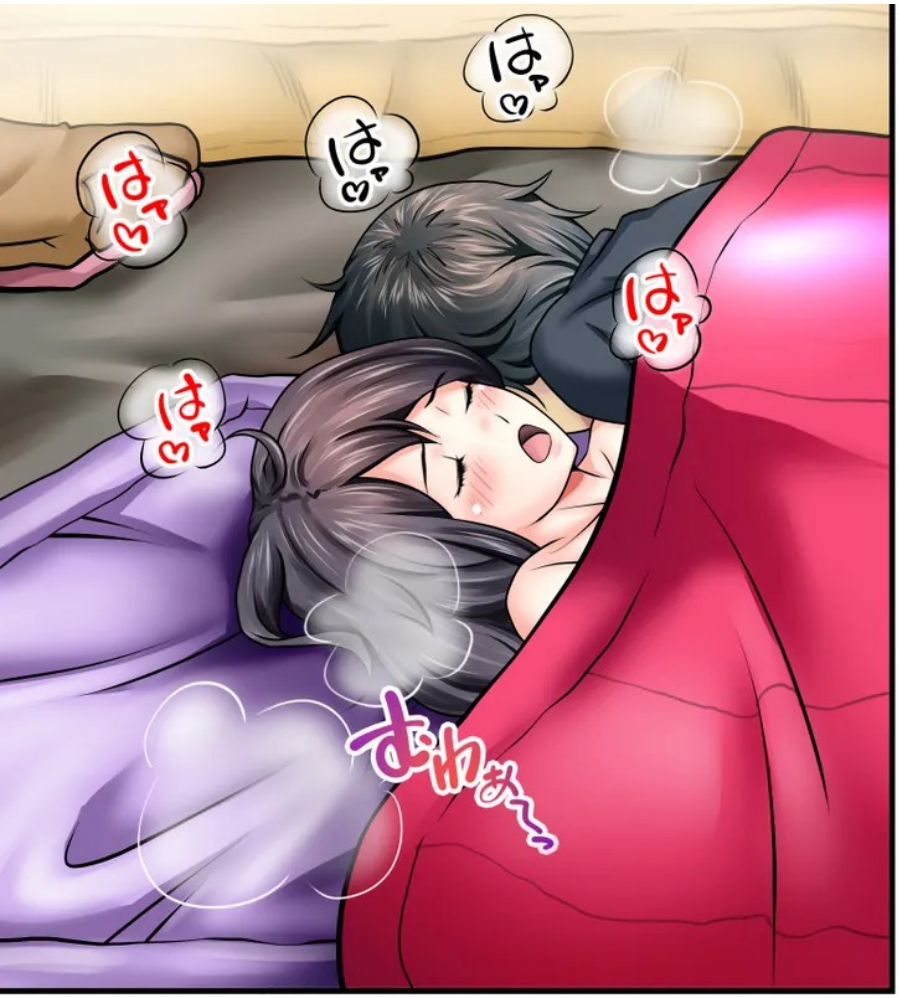

ちょ…
ちょっと
大場さん…!?
そ、そんなとこ
押さえられたら
……っ
ギュッ
だってぇ
もっと
くっつきたい
んだもん♥
あぁん♥
中谷くんの
お毛々が
クリちゃんに
こすれて…
あっ♥
くっ!?
グイ…
ん・んぅ♥
もっと…
奥までぇ♥
ほら…
早希もあー
言ってるん
だから…
思いっきり
突っ込んで
やりなさい…っ
か、感単に
言って
くれるよ…
あぁあっ♥
気持ち
いいよぉ♥
グチュ
グチュル

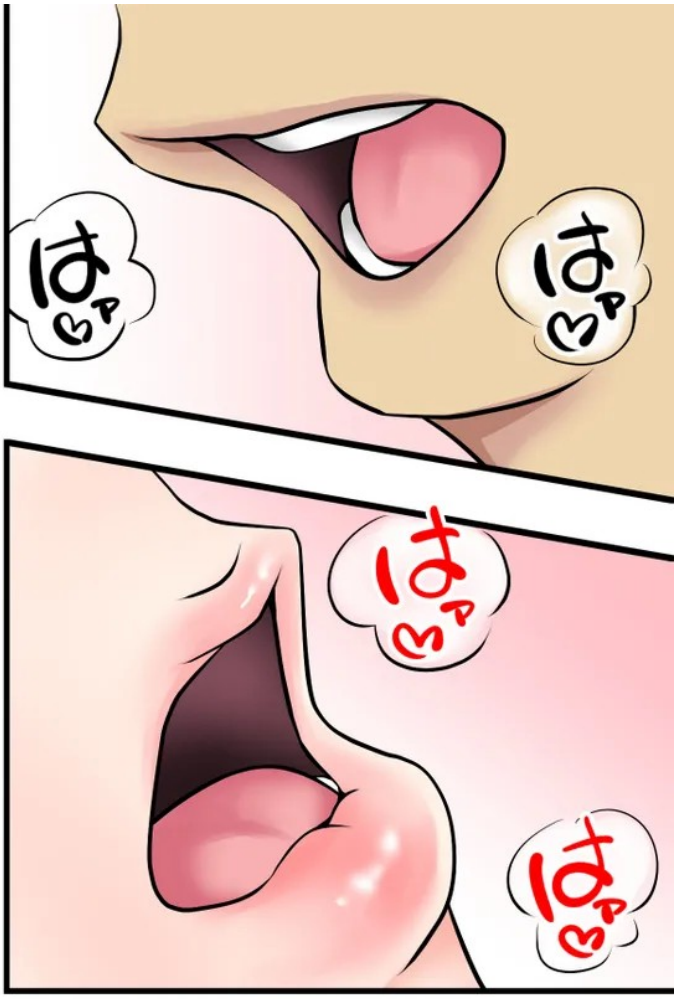

そ、それじゃいきますよ…
ズッ
ぁぁあぁぅ♥
す・ごぉいぃ♥
おちんちん…
一番深いトコにあたってるぅ～っ♥
ズン
ズン
ぉんっ♡
んんっ♡
グリィィン
ひゃぁらんっ♡
そ、そこ…いいぃっ!!
おっ♡
おっ♡
中谷くん♥
中谷…くぅん…♥
うあっ…っ
吸い付いてくる…っ!!
ヒクヒク…
んっ♡

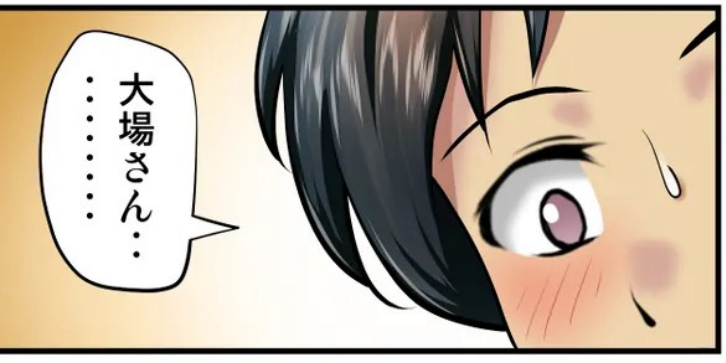

んくっ…
お、大場さんっ
気持ち…
よ…すぎる…
ほんと…？
嬉しいっ♥
もっと…
私でもっと
気持ちよく
なってぇ♥
んっ♥
んっ♥
―俺は快楽に
流されるまま
腰を振った…
ズンッ
ズンッ
ズンッ
あっ♥
―さっき一回
射精したおかげか
オマンコの強烈な
締め付けにも
何とか
堪えていたけど…
あっ♥
い…いいっ♥
おっ♥
あぁあ…
こ…これ
以上は…!!

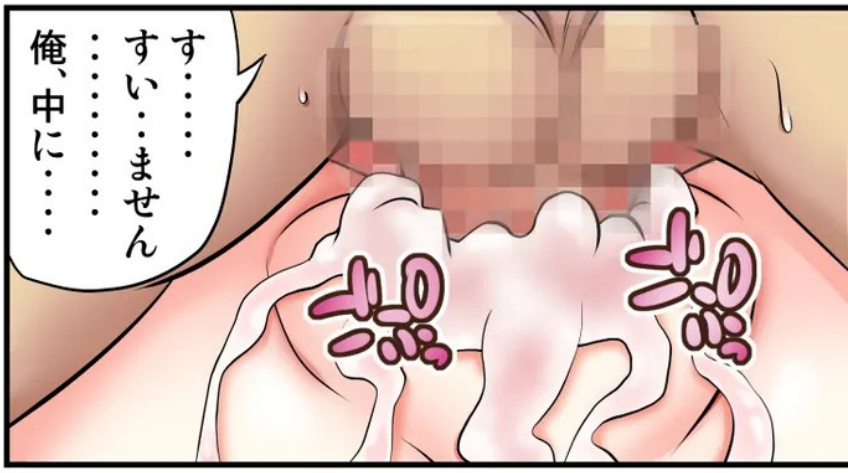

ぬ、抜いちゃいやぁんっ!!
ギュウウウ…
ちょ…!!
ボボボ…
な、膣内に出してぇ♥
で、でも……
おねがぁい……っ♥
あぁあ…っも、もう……っ!!
んあぁあ♥中谷くぅん♥きてきてぇ♥
あっあぁイ、イク!!
わ、私も…い…くぅ♥
いくいく♥いぐうぅぅ♥
おおっ♥
おおっ♥


はぁぁ
ビクビク
ビクビク
ドプッ
おぁ…
あぁ…
はぁ…
んっ!!
ビク
ビク
ビク
小ちゃるる…


はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
すやぁ～っ

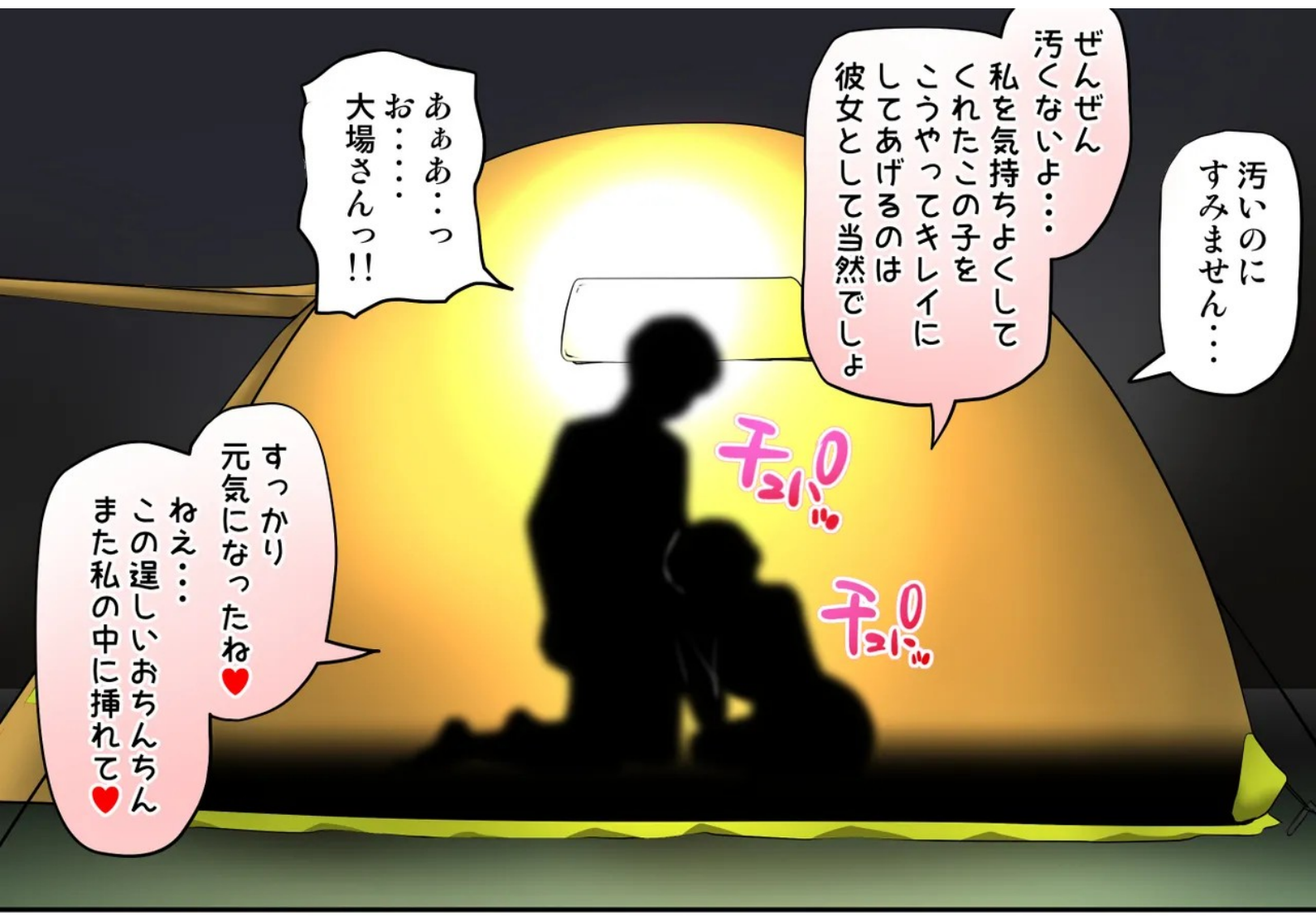

はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡
はぁ♡

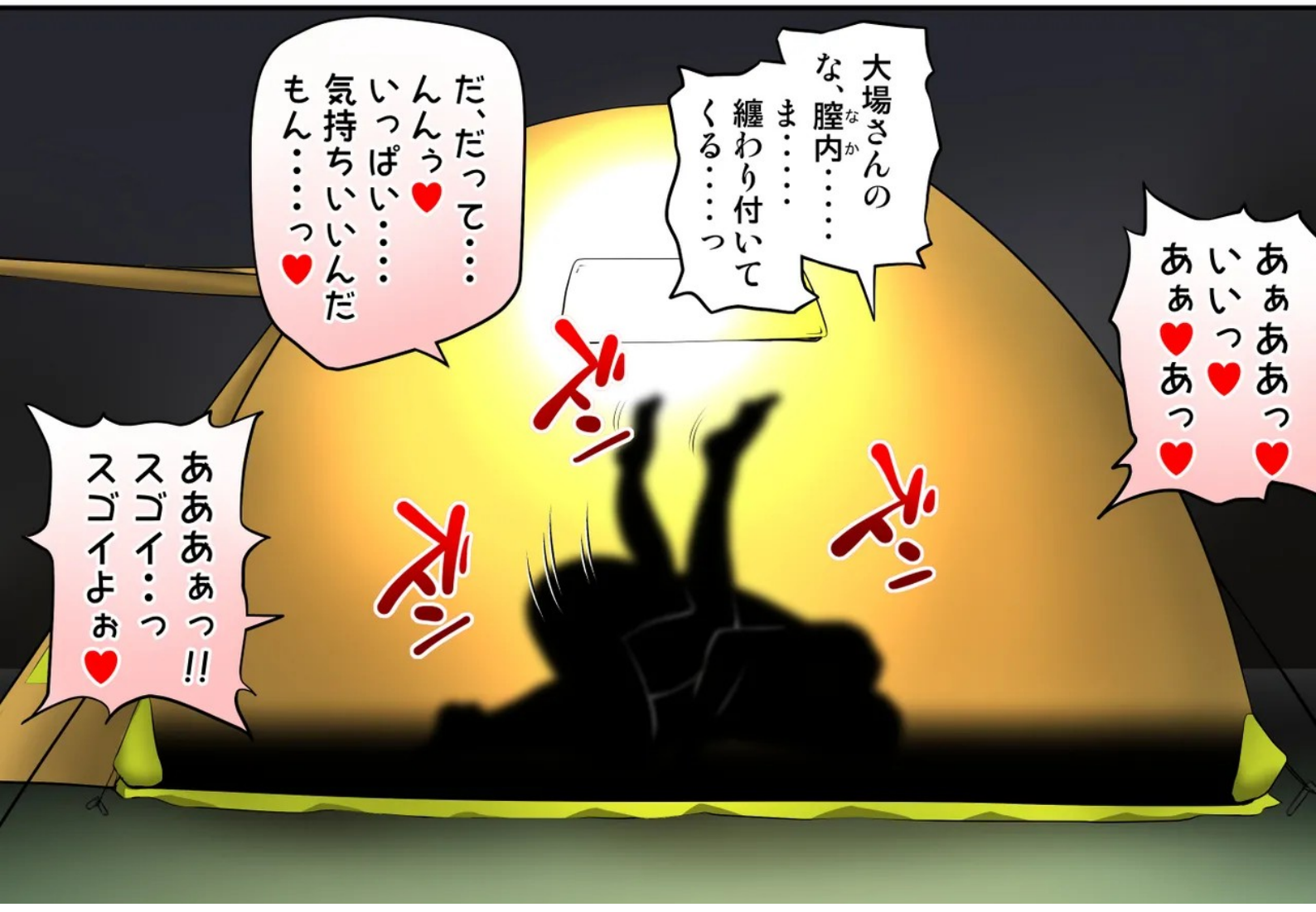

大場さん・・
・・・・・・・

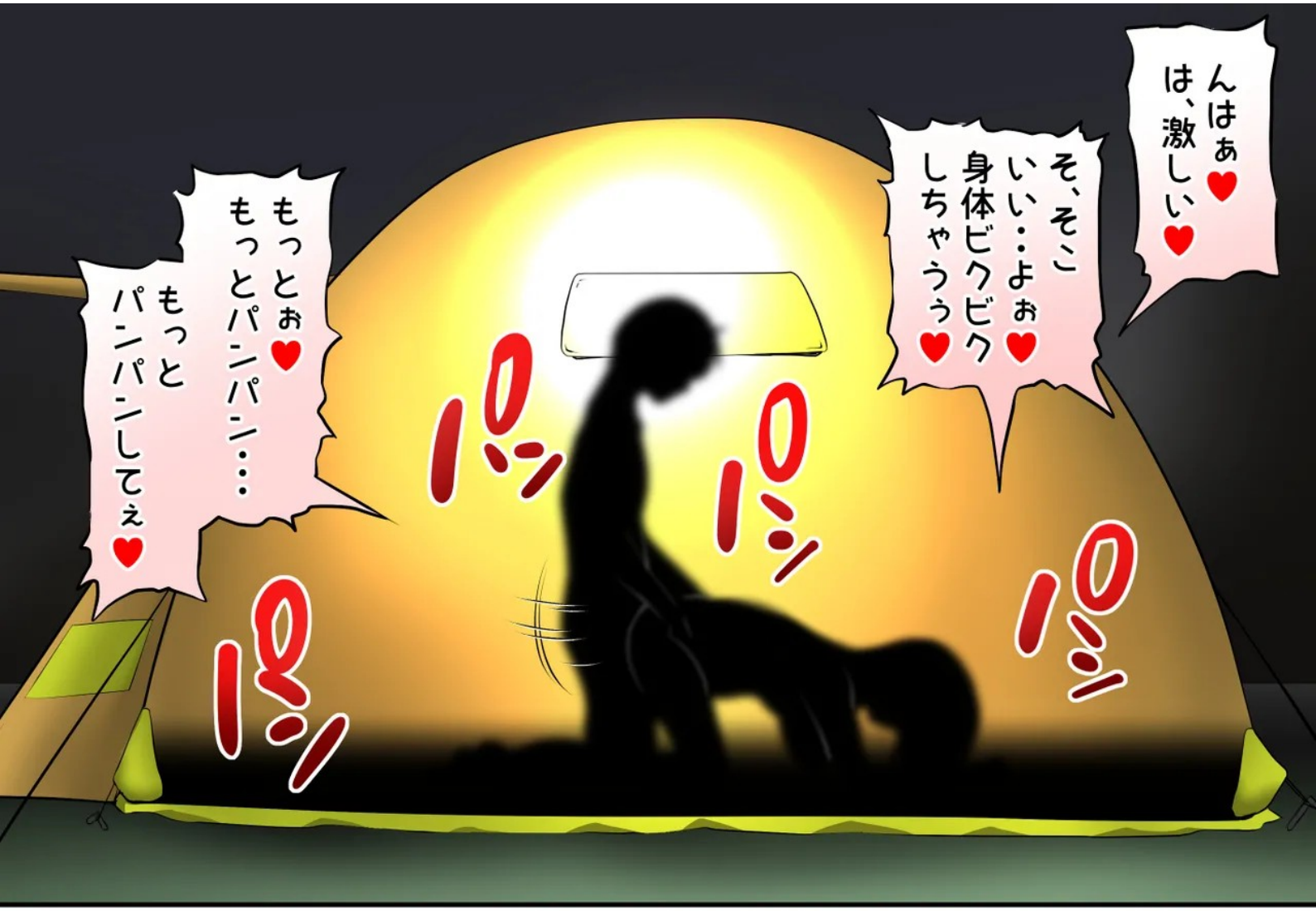

す・・・・
すい・・ません
・・・・・・・・
俺、中に・・・

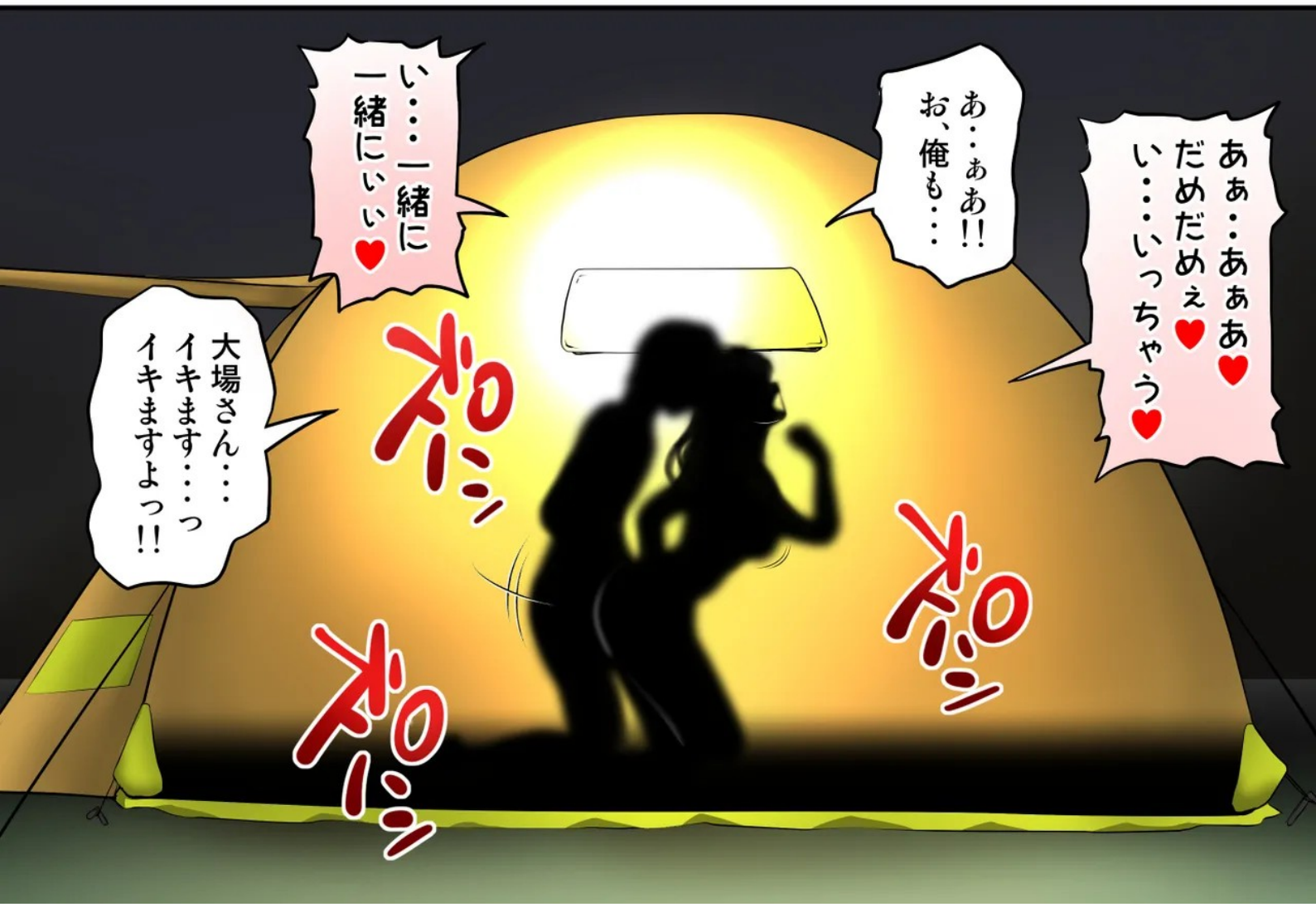

ねえ・・・
もっとしよ♥


なんで
謝るの・・・？
私がお願い
したんだよ・・・


汚いのにすみません…
ぜんぜん汚くないよ…私を気持ちよくしてくれたこの子をこうやってキレイにしてあげるのは彼女として当然でしょ
チュパ
チュパ
あぁあ…っお…大場さんっ!!
すっかり元気になったね♥ねえ…この逞しいおちんちんまた私の中に挿れて♥

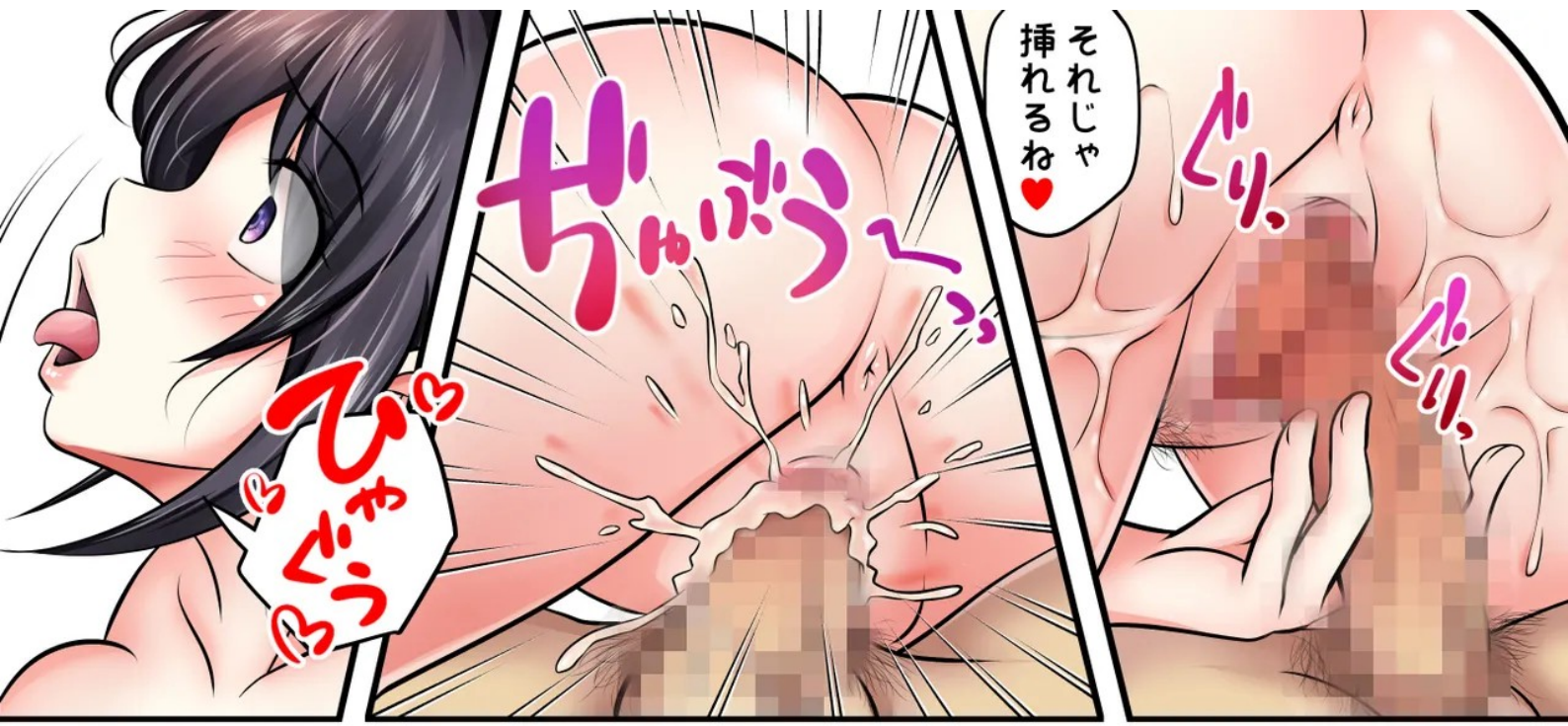

大場さんのな、膣内(なか)…ま…纏わり付いてくる…っ
だ、だって…んんぅ♥いっぱい…気持ちいいんだもん…っ♥
ズン
ズン
ズン
あぁあああっ♥いいっ♥あぁ♥あっ♥
あああぁっ!!スゴイ…っスゴイよぉ♥


んはぁ♥
は、激しい♥
そ、そこ
いい・よぉ♥
身体ビクビク
しちゃうぅ♥
もっとぉ♥
もっとパンパン・・・
もっと
パンパンしてぇ♥
パン
パン
パン
パン


あぁ・あぁあ♥
だめだめぇ♥
い・・いっちゃう♥
あ・・ぁあ!!
お、俺も・・・
い・・・一緒に
一緒にいぃ♥
大場さん・・・
イキます・・・っ
イキますよっ!!
ズン
ズン
ズン
ズン


あぁあ♥
もうだめぇ♥
えり2号機
通話中
消音
キーパッド
スピーカー
連絡先
終了
中谷くん・・っ♥
きてっ!!
きてぇ〜♥
あぁあっ!!
出るっっ!!
んはぁぁ〜っ!!
あの子たち
ったら・・・・
なんで激しい
セックスを
するのよぉ・・・
ムニッ
私も身体が
熱くなって
きちゃった・・・
中谷くん・・・
スゴすぎだよぉ♥
あぁん・・・・
おちんちん
抜けちゃった♥
んん・・
あぁ・・
またお掃除・・・
してあげるね♥
ヌチャ・・
ヌチャア・・


私の愛液と中谷くんの精液・・・こんなとこまで垂れてきちゃってる・・・
れろっ
れろっ
シコ
シコ
大・場・さんっそこは汚い・・・っ
ひゃぐ・・っうあぁっ!!
あ～んすごぉい・・♥
びくっ
中谷くんって見掛けによらず精力強いんだぁ♥
いっぱい動いて疲れたでしょ？今度は私が上になるね♥
よいしょっと・・・・
大丈夫・・・？お、重くない・・・・？
だ・・・・大丈夫です・・・


それじゃ挿れるね♥
ぐりっ
ぐりっ
ぢゅぶぅ～っ
びゃぐぅ♥


ん♥んぅ♥ご、ごめんなさい気持ちよすぎて……♥
はあっ♥お汁が噴き出て…♥
おあっ♥と、止まらないよぉ…♥
プシュ♥
プシュ♥


あぁ…♡
ギュウウッ
ズプ♡
うぁぁっ
やぁぁん♡
中谷くん…すごくエッチぃ顔してるぅ…♥
あ♥だめ…っこ、腰が…勝手に…っ
あぁっ♡
ぁぁっ♡
動いちゃう…っ♥
ズプ♡
ズプ♡
ズルッ♡
ズルッ♡
ズプ♡
ズプ♡
ギュッ♡
ギュッ♡
ギュッ♡
大場さん…い…いいい!!

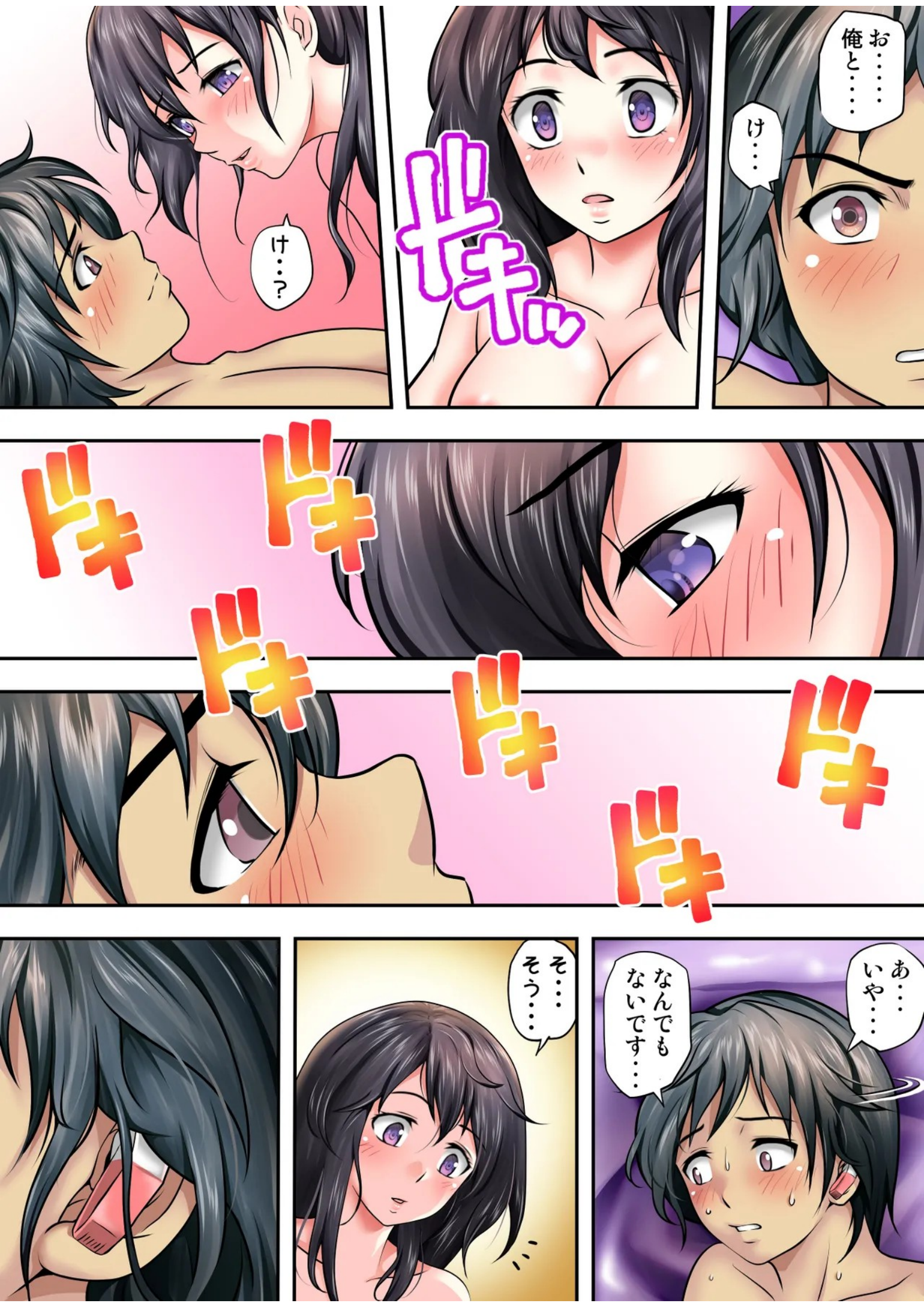

おちんちん…
ずんずんって
下から突き
上げてくるよぉ♥
んはぁ♡
あぁ～っ♡
だめだめぇえっ♥
私…んんぅ♥
おかしく
なっちゃうぅ～♥
おっ♡
おっ♡
パパ…
あそこのテント
何してるの？
お、おお…
何だろうな…？
ほら…
明日早いから
もう寝るぞ…
あなた…
私、もう一人
欲しく
なっちゃったわ♥


この素敵なおちんちん
他の女の人に
使っちゃいやだよぉ
そ、そんなこと
絶対にないです…
こ、これは
大場さんだけ…
大場さん専用の
モノですから…
わ、私専用…♥
ああん…
嬉しいよぉ♥
わ、私のオマンコも
中谷くん専用だよぉ♥
ぢゅぽん♥
ぢゅぽん♥
ぢゅぽん♥
んっ♥
んっ♥
あぁん♥
だから…
いつでも
好きな時に
使って
いいからぁ♥
チュ♥
チュ♥
キュウウウ…
あぁあっ
ま、また…
ギュ～って…


ガシッ
ズッ
ビュッ
そ、そんなに押さえつけられたら・・・♥
子宮に突き刺・・・んおおぉ～っ♥
お・・・大場さん!!
ビシュ
ビシュ
お「♥」
おおっ♥
ダ、ダメっ!!
い、いく・・っ!!
ぜ♥
ぜ♥
ぜ♥
ぜ♥
き・・きちゃう♥
す、すごいのきちゃうぅ♥
お「♥」
お♥
シャーっ


ぎぎぁ〜
ブク
ブク
で・・・出るっっ!!
ドピュ
あ・熱いのでてるぅう♥
ビク
ビク
ふぁ♥
ビクン
ビクン
ぷしゃっ
ぷしゃっ


キ〜ッ
キ〜ッ
はあ♡
はあ♡
ヒュ〜ゥ
バタ
バタ
はあ♡
はあ♡
はあ♡
バタ
バタ
お尻をぎゅっとするもんだから・・・すっごい感じちゃった♥
さっきのお返しです
んもう・・・・♥
ぐっ
お、大場・・・・さん
な・・・なぁに？
ん♡
ゴポッ
ゴポッ


お……俺と……
け…
チュッ
け…？
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
あ…いや…
なんでもないです…
そ…そう…


何これ……？
あ…っ!?
す。
そ……、それは…っ
はぁ♥はぁ♥早希と結婚すれば毎日その身体を堪能できるのよ…
早く言っちゃいなさい…っんぅ♥羨ましい…
わ、私も誰か…新しい人見つけて…ココにおちんちん挿れてほしいわぁ♥
あぁあん♥指じゃ…もの足りないバイブ…持ってくればよかったぁ♥
わーッ
瑛里さん!!これはどーいう事ですか…っ!?
やん♥イっちゃう♥
ヒトコ!!
ちゃんと説明してもらいますからね…っ!!

この後、俺と社長は
大場さんにこっぴどく
叱られる事となったが……

およそ2ヵ月後……

大場さんの妊娠が発覚し
俺と彼女は
婚約することとなった

今ならはっきり言える……

あの時の俺は「あまりもの」なんかじゃなかったって……



俺はあまるべくしてあまったんだ

彼女（さき）と出会い…
そして
結ばれるために…

Fin

あまりもの

完結編

ー残りものの俺には超エロくてカワイイ天使が待っていたー

